放送大学大学院

「文化科学研究科・文化科学専攻」
修　士　課　程

学生募集要項

2027 年度 第 1 学期

［ 修士選科生 ］

［ 修士科目生 ］

［ 出願期間 ］

インターネット	第1回	2026年11月26日(木) 9時～2027年 2月28日(日) 24時
	第2回	2027年 3 月　1日(月) 0時～2027年 3月15日(月) 17時
郵送受付	第1回	2026年11月26日(木) ～2027年 2月28日(日) 私書箱必着
	第2回	2027年 3 月　1日(月) ～2027年 3月15日(月) 私書箱必着

●出願準備から学習開始までの流れ●

学生種を1つ選択し、下図の流れに沿って手続きを進めてください。

学生種を決める	修士選科生、修士科目生のうち１つを選択する。
所属する学習センターを決める	学生証の受け取りや、単位認定試験の会場（Web 受験できない場合）となるため、通学しやすい場所を選択してください。
履修科目を決める	別冊「授業科目案内 2027 年度第 1 学期」等を参照してください。 出願時に入学学期に履修する授業科目の登録が必要です。 出願後に決めることや修正・追加はできません。
出願する	「インターネット」または「郵送」で出願してください（重複出願はできません）。
学費の納入	２週間～ 1 カ月程度で選考結果通知が届きます。 同封されている払込用紙で学費を納入してください。
入学許可書・印刷教材等の到着	学費納入確認後 20 日程度で、入学許可書、印刷教材がそれぞれ届きます。 印刷教材の発送は２月下旬以降になります。
学習開始	第１学期のスタートは４月１日です（オンライン授業の配信は４月５日です）。

海外在住の方は「海外在住学生募集要項」をご覧ください。

［個人情報の取り扱いについて］

●本学に出願される方の氏名、住所、および履修に関する内容等の情報は、印刷教材等の送付、本学からのお知らせやアンケート調査、学生が在籍している単位互換校や連携協力校その他の連携機関等への情報提供等、本学の業務活動に限って使用します。
なお、上記については在学中に見直すことがあります。

●性別、職業、最終出身校等の情報は、統計資料として分析のうえ、パンフレット等への掲載に使用しますが、氏名、住所等の個人情報は掲載しません。

［文字の取り扱いについて］

●本学におけるWeb画面上の表示や各種証明書（学生証・学位記含む）の氏名等の文字は、コンピューターで処理を行う関係上、JIS水準（JIS2004）1～2までの取り扱いとなりますので、あらかじめご了承ください。
※特殊な文字については、JIS水準（JIS2004）1～2程度の文字に置き換えられるか、カタカナ等で表記されます。

［例示］
原 ➡ 原　　恵 ➡ 恵　惠　　眞　眞 ➡ 真　眞

Contents

1 概要 …… 2
1. 学生の種類
2. 学習センター･サテライトスペース
3. 単位修得までの流れ

2 募集内容（修士選科生･修士科目生） …… 3
1. 募集定員
2. 入学資格
3. 学費
4. 学費納入方法

3 出願にあたって …… 5
1．障がいのある方で合理的配慮を希望される方
2．単位認定試験受験時の本人確認について
3．外国籍の方の出願について
4．修士選科生に出願する場合の留意事項
5．修士全科生に入学する方について

4 出願から学習開始までの流れ …… 7
1．出願受付期間
2．出願
3．選考
4．選考結果通知（合格通知）･払込取扱票送付
5．学費納入
6．入学許可書の送付･印刷教材等の送付
7．学習開始

5 出願方法 …… 9
1. インターネット出願
2. 郵送による出願

6 各種制度の利用について …… 12
1．教育訓練給付制度をご利用の方へ
2．現職教員等が専修免許状を取得するための利用

7 科目登録申請についての注意事項 …… 14
在学生への注意事項
継続入学を希望する場合の注意事項

8 案内図（学習センター・サテライトスペース） …… 16

巻末綴じ込み書類
修学上の合理的配慮申込届（大学院用）……27
放送大学　大学院学則及び関係諸規程（抜粋）……29
写真票提出用封筒貼付けラベルのご利用について……31
放送授業の視聴方法……33
修士選科生･修士科目生　出願票の記入方法
修士選科生･修士科目生　出願票
出願用封筒

出願票記入時の参照のための表 …… 巻末

1. 学生の種類

本学大学院修士課程の学生種は、「修士全科生」「修士選科生」「修士科目生」の３種類があり、本冊子は「修士選科生」と「修士科目生」の２学生種を対象としています。今回の募集で出願できるのは１人につき１度のみ、**１学生種**に限ります（本学教養学部と大学院に同時に在籍することは可能です）。

修士の学位取得を目指す → **修士全科生**
在学期間
２年以上最長５年まで

自分の学習・研究したい分野の科目を履修する → **修士選科生**
在学期間
１年（２学期間）

自分の学習・研究したい分野の科目を履修する → **修士科目生**
在学期間
６カ月（１学期間）

2. 学習センター・サテライトスペース

☞ p.16～25

学習センターやサテライトスペースは、いわば本学のキャンパスです。学生はいずれか１つに所属します。

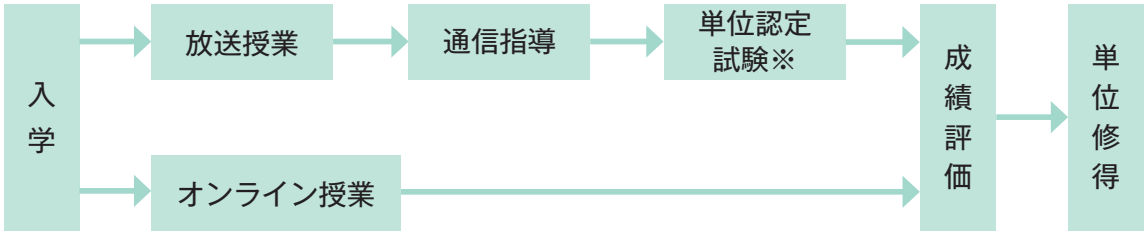
学習センター・サテライトスペースでできること

●学習相談　●学生団体（サークル）活動等の学生交流　●単位認定試験の受験（自宅でのWeb受験が困難な場合）
●自習スペースの利用　●書籍・印刷教材の閲覧　●証明書の発行（サテライトスペース除く）

3. 単位修得までの流れ

放送授業は、通信指導に合格した上で、単位認定試験に合格（Ⓐ～Ｅ区分のうちＣ以上の評価を得る）することで単位が修得できます。

本学における評価
Ⓐ（90点以上）　A（80点以上）
B（70点以上）　C（60点以上）
D（50点以上）　E（50点未満）



●放送授業については、新規登録科目の単位を修得できなかった場合、次学期に在籍している方（休学中の方を除く）は、改めて科目登録を行わなくても再試験を受験できます（再試験に係る授業料はかかりません）。
●修士選科生・修士科目生として修得した単位は、のちに修士全科生として入学した場合、原則として修了要件の範囲内で修了の要件となる単位として認定されます。
ただし、当該修得単位を本学教養学部の全科履修生での卒業要件単位として申請し、許可される場合は、大学院修士課程の修了要件単位として使用できません。
●オンライン授業は通信指導、単位認定試験を行わないため再試験はありません。単位を修得できなかった科目を、次学期以降に再受講する場合は、再度科目登録申請と授業料の納入が必要です。
※本学大学院では、単位認定試験受験時にWebカメラによる本人確認を実施しています。
Webカメラをお持ちでない方や、Webカメラを使用した撮影およびその操作に不安のある方は、学習センター等で受験することができます。[p.6参照]

1. 募集定員

11,000人（修士選科生・修士科目生の合計）

2. 入学資格

2027年4月1日現在、**満18歳以上**である方（2009年4月1日以前に生まれた方）。

※教育指導の関係上、日本国内に居住し、郵便により連絡がとれる方に限ります。

※海外在住の方については、修士科目生のみ入学が可能です。詳しくは本学ウェブサイト「海外在住学生の募集について」のページにある「海外在住学生募集要項」をご覧ください。https://www.ouj.ac.jp/admission/oujglobal/

3. 学費

学費には、入学時に納める「入学料」と、履修する単位数に応じて納入する「授業料」があります。継続入学の方や、集団入学される方で、条件を満たしている場合は、入学料を割引きます。入学時は、入学料と出願時に科目登録した単位数の授業料を納入してください。

【学費】入学料は学生種によって異なります。授業料は1単位12,000円です。

学生種	入学料	授業料　※1学期（6カ月間）
修士選科生	18,000円	放送授業1科目　（2単位）24,000円　（4単位）48,000円　教材費込み
修士科目生	14,000円	オンライン授業1科目（1単位）12,000円　（2単位）24,000円　教材は、インターネットで提供

●在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が適用されます。

［入学料の割引き］

継続入学される方：2026年度第2学期に修士選科生・修士科目生として在籍し、2027年度第1学期に引き続き修士選科生・修士科目生として継続入学する方は、選考時に継続入学が確認された場合に、入学料を割引きします。事前の手続きは必要ありません。割引適用の有無については出願後に送付される払込取扱票にて確認してください。

学生種	割引き後の入学料（通常の入学料）
修士選科生	13,500円（18,000円）　▲25%
修士科目生	10,500円（14,000円）　▲25%

集団入学される方：学校・企業等が推薦する20名以上の所属学生や職員の出願書類を取りまとめ、一括して手続きをした場合等には、入学料を割引きします。ただし、個人での出願とは受付期間や出願方法が異なりますので、詳細は取りまとめ窓口の方から、放送大学本部へ問い合わせてください。

学生種	割引き後の入学料（通常の入学料）
修士選科生	9,000円（18,000円）　▲50%
修士科目生	7,000円（14,000円）　▲50%

●**個人で出願された場合、集団入学または各種共済組合を利用した出願へ変更することはできません。**

●集団入学または各種共済組合等を利用した出願の場合、インターネット出願はできません。出願方法は所属の学校、企業、共済組合等の取りまとめ窓口へ問い合わせてください。

［授業料の値引き］

放送授業科目の印刷教材（テキスト）を既に所有している方：授業形態「放送授業」の科目について、当該科目の印刷教材を「不要」として申請いただくと、当該科目の印刷教材を大学から送付しない代わりに、授業料が1科目2単位あたり1,000円（4単位科目は2,000円）値引きになります。

●選考後に印刷教材の要・不要を変更することはできませんのでご注意ください。

●印刷教材は、出版元の放送大学教育振興会（TEL：03-3502-2750 WEB：https://ua-book.shop-pro.jp）や一部書店で購入することもできますが、販売定価は約2,000円～4,000円となります。

●2027年度第1学期に新たに開設・改訂される科目については、印刷教材の要・不要の希望にかかわらず印刷教材を送付し、授業料の値引きは適用されません。

●この値引きの対象となるのは、授業形態が「放送授業」の科目のみです。

4. 学費納入方法

納入方法の詳細は、書類選考後に送付する「払込取扱票」に記載されていますので、学費を納入する前に必ず確認してください。また、学費の納入金額に応じて、**別途払込手数料が必要となります**のでご了承ください。
なお、「払込取扱票」が未着でも、Web上に表示されたバーコードを利用して学費を納入することができます。
https://www.ouj.ac.jp/admission/gakubu/delivery/assets/pdf/wakaba_barcode.pdf

区分	窓口			ATM		インターネット			クレジットカード
	ゆうちょ銀行・郵便局※1	銀行、信用金庫等※2	コンビニエンスストア	ゆうちょ銀行・郵便局	銀行、信用金庫等	auPAY・PayPay・楽天ペイ・AEON Pay・PayB・モバイルレジ※5	ファミペイ※6	左記以外	※8
払込方法	○	○	○	△※4	×※7	○	○	×※7	○
払込制限	なし	なし	30万円まで※3	10万円まで		30万円まで※3	49,999円まで		なし

※1　ゆうちょ銀行・郵便局の窓口：払込取扱票に記載されている「ゆうちょ銀行口座」は、学費納入専用の「払込取扱票」による払込みにしか使えません。

※2　銀行、信用金庫等の窓口：払込取扱票に記載されている「みずほ銀行口座」に払込みしてください。
なお、期限日当日に振り込みを行う際は、みずほ銀行以外の銀行、信用金庫等によっては、当日振込ができない時間帯があることから、期限日前までにお振込み、若しくは、お手続される銀行、信用金庫等に事前に着金日をご確認の上、お振込みをお願いします。
また、金融機関所定の振込依頼書が必要になる場合があります。その場合、払込取扱票記載の整理番号を記入する必要はありません。

※3　払込金額が３０万円を超える場合は、「ゆうちょ銀行・郵便局の窓口」・「銀行、信用金庫等の窓口」・「クレジットカード」をご利用ください。

※4　ゆうちょ銀行･郵便局のATMは、「払込用紙による通常払込み」対応ATMでのみ払込みが可能です。駅･ショッピングセンター等に設置しているATMでは払込みができません。

※5　専用のアプリをダウンロードしてスマートフォンで「払込取扱票のバーコード」を読み取ることにより、払込みしてください。なお、クレジットカードの利用はできません。詳細は各公式ウェブサイトをご確認ください。

※6　ファミペイアプリの「ファミペイ請求書支払い」を利用することで、「払込取扱票のバーコード」を読み取り、ファミペイにあらかじめチャージしてある残高で払込みができます。詳細は公式ウェブサイトをご確認ください。

※7　銀行・信用金庫等のATMおよびインターネットバンキング（auPAY・PayPay・楽天ペイ・AEON Pay・PayB・モバイルレジを除く）から本学の口座へ直接払い込むと、払込手続きが最後まで終了しておらず未入金であること、振込金額の誤り等が想定されることから、受け付けておりません。
納入期限までに払込者等の確認、正しい金額の払込みがなされない場合は、出願は全て無効となります。

※8　クレジットカード（VISA・MasterCard・JCB・AMERICAN EXPRESS・Diners Club）　を利用して払込みができます。なお、払込みが可能となるのは「払込取扱票」到着後となります。下記のウェブサイトより、画面の案内をご確認の上、所定の事項を入力し払込みしてください。https://gakuhi.ouj.ac.jp/

[納入期限]

2027年４月５日（月）
ただし、４月上旬までに教材等の送付を希望する方は2027年３月15日（月）までに納入してください。
※郵便事情等により入学許可書・印刷教材の到着が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。

[学費納入に関する注意事項]

●学費は、大学から送付する「払込取扱票」を使用し、所定の期日までに一括して納入してください。
分割払いはできません。
●払込取扱票に記載された支払期限までに入金がなかった場合、または同取扱票に記載された学費の額に満たない金額が払い込まれた場合には、**入学および決定された科目登録は無効となります**ので注意してください。
●**学費の入金確認後、入学許可書・印刷教材等を送付します。**お早めに納入してください。
●学費納入後、学期開始前までに入学を辞退する場合は、授業料のみ返還します（入学料は一切返還しません）。入学辞退の申し出は、３月31日（水）16時までに「お問い合わせフォーム」（https://www.ouj.ac.jp/help/inquiries/form/）、または学習センターまでご連絡ください（学習センターの開所日は各学習センターのウェブサイトをご確認ください）。お問い合わせフォームより入学辞退を申し出る場合は、タイトルに【入学辞退希望】と入れてください。

1. 障がいのある方で合理的配慮を希望される方

障がいのある方を対象に修学支援（本学では「修学上の合理的配慮」と言います）を行っています。合理的配慮を希望される方には出願前に学習センターで事前面談を行い、安心して学習ができるようサポートします。面談では障がいの特性を伺い、対応できる合理的配慮について相談のうえ、決定します。

（1）出願までの流れ

合理的配慮に関する内容を確認

本学ウェブサイト（以下のURL参照）にアクセスし、希望する合理的配慮に関する内容を確認してください。
「障がいのある方への修学支援」
https://www.ouj.ac.jp/reasons-to-choose-us/accessibility/support/
トップページ ＞ 選ばれる理由 ＞ 多様性とアクセシビリティへの配慮 ＞ 障がいのある方への修学支援

▼

修学上の合理的配慮申込届の提出

次の書類を準備し、所属を希望する学習センターに追跡可能な方法（簡易書留、レターパック等）で送付してください。郵送以外での提出をご希望される方は、所属希望学習センターへご連絡ください。

- 巻末に付属の「修学上の合理的配慮申込届」
- 関連する障害者手帳の写しや医師の診断書等、障がい等の状況が確認できる書類　※面談時にご持参いただいても結構です。

締切　2月21日（日）必着

▼

面談日程の連絡

学習センターから面談の日程を連絡します。
面談は学習センターまたはサテライトスペースで行います。

▼

面談

履修の仕方等の学習相談も含めて、それぞれの障がいの特性や大学側の状況等を勘案した修学支援について検討します。

▼

出願

対応できる合理的配慮の決定後、出願期間中に出願をしてください。
出願票の「合理的配慮希望欄」に「1」を記入してください。

（2）面談日程の注意事項

合理的配慮申込届受領後、約1週間以内に当該学習センター等から面談の日程を連絡します。合理的配慮申込届を送付して1週間程度経過しても連絡がない場合は、学習センター等に確認してください。

面談期限　2月28日（日）

面談期限が近い場合はあらかじめ学習センター等に相談してください。
希望日での面談が行えない場合や、次学期出願期間に面談を受けて合理的配慮を決定のうえ、出願していただく等のお願いをする場合があります。余裕をもって面談の申し出をしてください。

〈注意事項〉

○納入された学費は、学期開始前までに入学を辞退された場合の授業料を除いて返還できません（p.4［学費納入に関する注意事項］をあわせて確認してください）。
○**上記面談期限までに学習センター等での面談を受けないまま出願した場合は、入学後に希望される合理的配慮の対応ができない場合があります。**その場合も、納入された学費は、学期開始前までに入学を辞退された場合の授業料を除いて返還できません。
○各学習センターで対応できる修学上の合理的配慮は異なる場合があります。
○前学期からの継続入学の場合も巻末に付属の「修学上の合理的配慮申込届」を提出し、面談を受けてください（所属学習センター、障がいの状況等に変更がない場合は、障害者手帳の写し等の再提出は不要です）。
○出願後に科目登録の変更（追加、取り消し）はできませんので、学習センター等で相談・確認のうえ、出願してください。

2. 単位認定試験受験時の本人確認について

大学院科目の単位認定試験を自宅等で受験される場合、Webカメラによる本人確認を実施します。

Webカメラをお持ちでない方や、Webカメラを使用した撮影およびその操作に不安のある方は、学習センター等でWebカメラを用いずに受験することができます。

自宅等での受験（学習センターやブランチ試験場以外での受験。以下、自宅受験）を希望する方は、以下の手続きで自宅受験が可能となります。

①出願時に単位認定試験受験場所で「全て自宅受験」または「記述・併用のみ学習センター受験」を選択。出願時または入学後に、システムWAKABAから顔写真の登録を行う。

②通信指導期間中（5月中）に、Web単位認定試験システム上でWebカメラの動作確認を行う。

※試験中の撮影に同意いただけない場合や、Webカメラをお持ちでない場合は、ご自宅等でのWeb受験はできませんのでご注意ください。

※お持ちのパソコン等にWebカメラが内蔵されている場合は、別途カメラを準備する必要はございません。

③単位認定試験期間中に、自宅等からWeb 上で受験する。

※受験時にはWeb カメラを使用し、顔写真を複数枚撮影します。試験期間終了後、事前に登録された顔写真（①）と照合し、一致度を確認することで本人確認を行います。

3. 外国籍の方の出願について

外国籍の方が本学に入学する場合の在留資格については、あらかじめ最寄りの入国管理局へお問い合わせください。

なお、放送大学への入学は通信制の大学であることから、留学ビザの資格発生要件となりませんので注意してください。

4. 修士選科生に出願する場合の留意事項

今回出願票で科目登録申請するのは、2027年度第1学期に履修を希望する科目のみです。本学大学院修士課程の科目は、1学期間（6カ月間）で完結します。1つの科目を1年間履修するということではありません。

2学期目に履修する科目については、2027年7月中旬頃に送付予定の『2027年度第2学期科目登録申請要項』により所定の期間内に申請します。

※2学期目の科目登録の際は、入学料はかかりませんが新規登録した科目分の授業料が必要です。

5. 修士全科生に入学する方について

放送大学大学院修士全科生入学者選考に最終合格し、2027年4月に修士全科生として入学する場合は、2027年度第1学期から修士選科生・修士科目生に在籍することはできません。

また、2027年度第1学期に修士全科生として入学する方が修士選科生としての在学期間が残っている場合は、退学の手続きが必要となります。

※ご不明な点がある場合は、本学ウェブサイトのお問い合わせフォームよりお問い合わせください。

出願から学習開始までの流れ

1. 出願受付期間

出願受付期間		学費納入期限	印刷教材等の送付について
第１回	【インターネット】 2026年11月26日(木) 9時～ 2027年２月28日(日) 24時 【郵送】 2026年11月26日(木)～ 2027年２月28日(日)(私書箱必着)	４月５日(月)まで	３月15日(月)までに学費を納入した場合は、原則として４月上旬までに届けます。 ※郵便事情等により入学許可書・印刷教材の到着が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。
第２回	【インターネット】 2027年３月１日(月) 0時～ 2027年３月15日(月) 17時 【郵送】 2027年３月１日(月)～ 2027年３月15日(月)(私書箱必着)		

※３月15日(月)までに学費を納入されたい場合は、第１回出願期間に出願を完了してください。
※修学上の合理的配慮を希望する方は、出願前に所属を希望する学習センターと面談を行う必要があります。p.5を必ず確認してください。

2. 出願

☞ p.9～11

インターネット出願と、郵送による出願があります。
・インターネット出願　→　p.9 ～ 10を参照してください。
・郵送による出願　→　p.9、11を参照してください。

3. 選考

●インターネット出願または郵送出願にて提出された内容で選考します。学力試験はありません。
※出願書類について、不備等があった場合は、書類選考ができません。出願書類の不備には十分注意してください。

4. 選考結果通知(合格通知)・払込取扱票送付

●出願から２週間～ 1カ月程度で選考を経て、発送します。合格通知・科目登録決定通知・払込取扱票は１枚の用紙で送付します。
●選考結果は、原則として書面にて通知します。
※電話等による結果についてのお問い合わせには応じられません。
※ただし、以下の場合は、「お問い合わせフォーム」(https://www.ouj.ac.jp/help/inquiries/form/)よりお問い合わせください(通知の未着で払い込みができなかった場合でも、入学することはできません)。
出願から30日後、または学費納入期限の５日前になっても払込取扱票が届かない場合
※継続入学申請で出願をされた方の選考結果通知は原則として、３月上旬以降に発送します。

5. 学費納入

☞ p.3 ～ 4

●2027年４月５日(月)までにお支払いください。
※３月16日以降に学費を納入された方も、学費の入金確認後20日程度で入学許可書・印刷教材を順次お届けいたします。
※放送授業の授業番組は、インターネット配信で、テレビ・ラジオの放送時間割と関係なく、いつでも好きな時間にすべての回をご視聴いただけます。
※入金確認には７日程度かかります。
※入金が確認されるまで入学許可書・印刷教材等は送付されません。
●学費納入後に入学を辞退する場合はp.4の注意事項を確認してください。

6. 入学許可書の送付・印刷教材等の送付

●入学許可書は圧着ハガキの形態で、学費の入金を確認後、20日程度で発送します。
※学費入金日によっては印刷教材等が入学許可書より早く届く場合があります。
※４月末日を過ぎても入学許可書が届かない場合は、「お問い合わせフォーム」（https://www.ouj.ac.jp/help/inquiries/form/）よりお問い合わせください。
●印刷教材は、学費納入確認後、２週間～ 20日程度で発送します。
※印刷教材等は第四種郵便で発送するため、お届けに時間を要します。
※印刷教材等のお届けは２月下旬以降となります。２月下旬以降で学費の入金から20日程度経過しても印刷教材等が届かない場合は、「お問い合わせフォーム」（https://www.ouj.ac.jp/help/inquiries/form/）よりお問い合わせください。
※新規開設科目、改訂科目の印刷教材については、他の教材とは別に送付することがありますので、あらかじめご了承ください。
※郵送提出科目の通信指導問題は、４月下旬に送付されます。５月７日（金）になっても届かない場合は、「お問い合わせフォーム」（https://www.ouj.ac.jp/help/inquiries/form/）より必ずお問い合わせください。
※郵送提出科目の通信指導問題未着で、期日までに提出できなかった場合でも、単位認定試験は受験できません。
※オンライン授業科目には、印刷教材・通信指導問題がありません。

7. 学習開始 （正式な入学の前でも学習センターの利用が可能です）

●2027年４月１日（木）より第１学期がスタートし、BSテレビ・BSラジオ放送が開始します。
※放送授業のインターネット配信は、入学許可書到着後より利用ができます（新規開設科目は４月１日より配信開始予定）。
●オンライン授業は、４月５日（月）10時から配信予定です。
課題提出時期が科目により異なりますので必ず本学ウェブサイトで科目の詳細を確認してください。
※オンライン授業を受講する方は、受講に当たり入学許可書記載のIDおよび初期パスワードが必要です。初回ログインの前に、必ずパスワードを変更してください。パスワードの変更方法は入学許可書に記載しています。第２回募集で出願の場合は、入学許可書到着から課題の提出期限までの期間が短くなるため、本学ウェブサイトで提出期間を確認し学習計画をたてたうえで出願してください。
●学費の入金確認後、入学許可書が送付されますので、学期開始後できるだけ早いうちにご本人が所属学習センターに持参して学生証の交付を受けてください。ただし顔写真を正しく登録されている場合に限ります。また、顔写真を登録していない方は学生証の発行ができません。
●新規入学の方は、出願・入金後、所属（予定）学習センターの窓口において申請すれば、入学前でも、学習センターの利用（図書室内での閲覧、学生用休憩室・談話室の利用等）ができます。なお、申請の際、「入学料および授業料の払込書（領収印のあるもの）」またはその写しを提示してください。
●授業科目への質問箱は、４月１日（木）、または、入学許可書到着まで利用できません。
●入学許可書到着が４月１日（木）以降となった場合でも、入学日は４月１日（木）となります。

5 出願方法

●出願方法は、「インターネット出願」か本冊子に綴られている出願票を使用する「郵送による出願」の、どちらか１つを選べます。両方の方法での重複出願はできませんので注意してください。
●出願は、出願受付期間内に「インターネットまたは出願票による出願情報登録」「2027年度第１学期の科目登録」を行うことにより完了します。この要項を熟読し、不備のないように注意してください。
●それぞれの出願方法の主な特徴は以下のとおりです。
●海外在住学生は下記の方法では出願できません。詳しくは本学ウェブサイト「海外在住学生の募集について」のページにある「海外在住学生募集要項」をご覧ください。

	インターネット出願（おすすめ！）	郵送出願
顔写真の登録	原則Webで登録	原則出願票に貼付
科目登録内容の変更	ステータスが「選考中」の場合に限り可能※p.10⑧参照	不可
出願情報の確認	可能	不可

1．インターネット出願

㋐ インターネット出願をはじめる前に

□インターネットに接続された端末（パソコン推奨）の準備

下記の動作環境を満たす端末をご用意ください。
●推奨OS：Windows 11 / macOS / iOS / Android
●推奨ブラウザ：Microsoft Edge / Google Chrome / Firefox / Safari
●出願マニュアル（PDFファイル）を確認するために、PDF閲覧プログラムを用意してください。

□メールアドレスの準備

登録完了後に、出願情報確認ページへログインするための整理番号とパスワードを記載した申請完了通知メールを送信するため、メールアドレスが必要です。入学まで変更・削除の可能性がなく、日常的に受信を確認できるメールアドレスを登録してください。メールアドレスをお持ちでない場合は、フリーメール等を取得してください。**※「ouj.ac.jp」（@なし後方一致）からのメールが受信できるようにあらかじめ設定してください。**

□顔写真の準備

顔写真は、本人認証のためシステムWAKABA（インターネット）の「学生カルテ」（放送大学学籍簿に相当）や学生証の写真データとして使用します。
・正面向き、上半身、無帽で、６カ月以内に撮影した、出願者本人を判別できる写真（前髪で目が隠れている等は不可）を用意してください（縦30mm×横24mmの比率で登録します）。
・使用可能なファイル形式は、JPEG、PNG、BMPです。
・顔写真のみ郵送する場合は、p.11の写真票を使用してください（出願票は同封しないでください）。
※選考完了後は顔写真の登録はできません。
※Webカメラによる本人確認について
Web単位認定試験において、Webカメラによる本人確認を実施しています（詳細はP.6をご参照ください）。本人確認では、受験時にWebカメラで撮影した顔写真と、学生証の顔写真を照合します。そのため、出願時に顔写真をご登録ください（顔写真は学期途中でも登録できますが、出願時の登録をおすすめいたします）。

㈠ 出願登録手順

①インターネット出願ページにアクセス

放送大学　インターネット出願ページ
https://www.ouj.ac.jp/application/　（2026年11月26日（木）9時公開）
※放送大学ウェブサイト（www.ouj.ac.jp）からアクセスできます。

※継続入学を希望の方は、インターネット出願ページではなく、システムWAKABA内の「教務情報＞継続入学申請」から手続きを行ってください。システムWAKABAで2月13日9時までに出願された場合、2月13日9時以降は出願内容の変更ができませんのでご注意ください。

②インターネット出願マニュアルを確認

希望の学生種に合わせて、インターネット出願ページにある出願マニュアル（PDF）を必ず参照しながら手続きを行ってください。

③希望の学生種を選択

「インターネット出願手続き」をクリックした先のページで、希望の学生種の「出願する」をクリックし、出願情報入力画面を開いてください。

④個人情報登録画面・出願情報登録画面で基本情報を入力

インターネット出願マニュアル（PDF）を参照しながら手続きを行ってください。

⑤入学学期科目登録画面で入学学期の履修科目を登録

科目登録申請についての注意事項（p.14 ～ 15）と授業科目案内（別冊）、インターネット出願マニュアル（PDF）を参照しながら手続きを行ってください。

⑥出願情報・申請科目を確認・登録

入力・選択内容を確認のうえ、間違いがなければ「上記の内容を確認しました。」をチェックして「登録」ボタンをクリックして送信してください。

⑦インターネット出願登録完了

●情報送信後に表示される整理番号（9桁の英数字）を確認し、必ず控えをとってください。
整理番号が表示される前に画面を閉じてしまった場合は登録が完了していませんので、はじめからやり直してください。

●後日の照会や確認のため、送信した情報を保存してください。

●出願情報として登録されたメールアドレス宛に整理番号とパスワードを記載した申請完了通知メールが自動配信されます。

※ドメイン指定受信の設定等により、通知メールを受信できなかった場合は、本学ドメイン（ouj.ac.jp）からのメールを受信できるように設定したのち、出願情報確認ページログイン画面の「パスワードをお忘れの方はこちら」からパスワード再発行を行ってください。

●出願科目登録申請登録完了画面から、引き続き写真の登録を行うこともできます。

⑧出願申請進行状況確認ページへログイン（顔写真の登録等）

●出願期間中は、申請完了通知メールに記載された整理番号とパスワードで出願情報確認ページへログインし、ステータスが「選考中」の場合に限り、出願登録情報の変更（科目の追加、取消、写真の登録等）ができます。
インターネット出願マニュアル（PDF）を参照しながら手続きを行ってください。

※選考は、12月下旬から数日～十数日ごとに実施します。変更を希望する場合は、お早めに変更手続を完了させてください。

※科目をすべて取り消すことはできません。

※ログイン後、修正する・しないにかかわらず、最後の「登録」をクリックすると、受付日も更新され、選考に入るのが遅くなります。

2. 郵送による出願

㋐郵送出願をはじめる前に

□出願票の準備

出願票は、本冊子に綴じこまれています。

インターネットからご覧の方はインターネット出願をしていただくか、下記サイトまたは学習センター等の窓口で資料請求してください。

資料請求ページ　本学ウェブサイト＞資料請求

https://www.ouj.ac.jp/seikyu/

□顔写真の準備

顔写真は、本人認証のためシステムWAKABA（インターネット）の「学生カルテ」（放送大学学籍簿に相当）や学生証の写真データとして使用します。

前向き、上半身、無帽、縦30mm×横24mmの大きさで、6カ月以内に撮影した、出願者本人を判別できる写真を用意してください。

※過去に在籍されていた場合も改めて新しい写真を登録してください。

㋑出願票の郵送

①出願票に記入

学生募集要項の記入例にしたがって出願票（両面）を記入してください。

②顔写真を出願票に貼付

写真裏面に氏名・電話番号を記入し、はがれないようしっかりのり付けしてください。

③所定の封筒を用いて出願票を郵送

学生募集要項に綴られている封筒を用いて、必ず**簡易書留**または**一般書留**にて郵送してください。

※出願票は必ず両面ともコピーをとり保管してください。

※郵送出願後は、**登録内容が一切修正できなくなります。**封入前に再度内容をよく確認してください。

※書留以外の方法で送付された場合の未着等の責任は負いかねますので、必ず上記方法にて送付してください。また、電話等での書類の到着確認には応じられません。「郵便追跡サービス」で確認してください。

［提出先］〒261-8686 千葉市美浜郵便局私書箱５号
放送大学　出願登録係宛

2027年３月15日（月）　必着

※インターネット出願で顔写真を登録できなかった場合、または、郵送出願で顔写真の貼付を忘れてしまった場合等、出願時に写真を提出できなかった方は、下の「写真票」に写真を貼付のうえ、封筒に「写真票在中」と記載して、簡易書留または一般書留にて３月15日私書箱（上記参照）必着で郵送してください。

出願票は同封しないでください。p.31「写真票提出用封筒貼付けラベル」のご利用がおすすめです。

キリトリ

出願者用

写真票

写真貼付箇所
（縦30ミリ×横24ミリ）
（写真裏面に氏名・電話番号・整理番号を記入し、はがれないようしっかりのり付けしてください。）

学生種別を選択してください。
大学院　□修士選科生　□修士科目生

フリガナ
氏　名

日中、連絡のとれる電話番号
（　　）　－

整理番号

インターネット出願を受付けた際に表示された整理番号を記入してください。出願票により出願した方は記入不要です。

学生番号
※放送大学大学院に在籍したことがある方のみ記入
－　－

各種制度の利用について

1．教育訓練給付制度をご利用の方へ　（ご利用の方のみお読みください）

本学大学院修士課程は教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座の実施大学院です。また、本講座は、受給資格のある方が出願時に申請することで利用が可能になる制度です。

制度の利用方法、給付額、給付資格等については、厚生労働省開設のホームページ等にて確認してください。
※本制度利用には雇用保険支払い期間等の条件がありますので、各自で事前に受講者本人の住所を管轄するハローワークへ受給資格の有無を必ず確認し、申請してください（※雇用保険の加入のない方（公務員等）はご利用いただけませんのでご注意ください）。詳しくは厚生労働省のHP（https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html）を参照してください。

本制度を利用して放送大学の講座を受講するにあたり、コースを選定するために必要な情報（https://www.ouj.ac.jp/admission/gakuin/training-education-benefits/）を必ず確認してください。

なお、大学院で開講の教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座（4コース）は3年毎に指定講座として厚生労働省に再指定を受けています。

これに従い、再指定を受けることができなかった場合、講座の受講を申請いただいても、制度を利用いただけないことがあります（この講座は2026年4月に再指定を受けています）。※再指定の時期に下記の講座を受講希望され、入学願書をご提出いただいた場合でも、必ずしも再指定が認められるとは限りません。

受講期間

修士選科生　2027年度第1学期および2027年度第2学期（2027年4月1日～2028年3月31日）
修士科目生　2027年度第1学期（2027年4月1日～2027年9月30日）

開設講座と科目群

対象学生種	講座名（指定講座番号）	科目群
修士選科生	社会経営コース （1220099－0510012－6）	研究指導・研究演習を除く2027年度「社会経営科学プログラム」の開設科目
修士科目生	社会経営（短期養成）コース （1220099－0210012－6）	
修士選科生	臨床心理コース （1220099－0510022－9）	臨床心理基礎実習、臨床心理査定演習、臨床心理実習、研究指導・研究演習を除く2027年度「臨床心理学プログラム」の開設科目
修士科目生	臨床心理（短期）コース （1220099－0210022－9）	

コースの趣旨

社会経営	公共機関、NGO・NPO、企業等で国際標準のマネジメント能力や政策立案能力を備えた指導的人材の育成を目的とします。
臨床心理	現代では、教育、医療・保健、福祉、司法、労働、産業等、さまざまな活動分野において心の問題への専門的な理解が不可欠となっています。本コースでは、心の問題について専門的な理解をするための基礎的な知識の習得を目指します。

受講に必要な手続き

インターネット出願	出願情報入力画面で基本情報を入力する際、「教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座」欄の希望講座を選択してください。
郵送による出願	巻末に綴じ込みの修士選科生・修士科目生用出願票の表面、「教育訓練給付制度」欄をご記入ください。

講座修了条件

対象学生種	条件
修士選科生	受講期間中に、受講講座の科目群より**４科目**（本学大学院修士課程において既に単位を修得済みの科目は対象外）以上選択し、**４科目**以上の単位を修得。 ※受講期間中に４科目以上を修得できず、2028年度第１学期の再試験の結果、４科目以上の単位を修得した方も、修了とします（再試験を受ける為には、2028年度第１学期に放送大学に大学院修士課程の学生として入学する必要があります）。 ※2027年度第１学期のみで４科目以上の単位を修得した場合でも、受講期間は短縮されません。
修士科目生	受講期間中に、受講講座の科目群より**２科目**（本学大学院修士課程において既に単位を修得済みの科目は対象外）以上選択し、**２科目**以上の単位を修得。 ※受講期間中に２科目以上を修得できず、2027年度第２学期の再試験の結果、２科目以上の単位を修得した方も、修了とします（再試験を受ける為には、2027年度第２学期に放送大学に大学院修士課程の学生として入学する必要があります）。

受講講座を修了した方へ大学本部学習センター支援室からメールを送信します。メールにご回答いただき修了と認定された方には、「教育訓練給付金申請書」、「教育訓練修了証明書」、及び、「領収済証明書」を学習センター支援室より送付します。

修了できなかった方（再試験の方を含む）には、最終的に修了できなかった場合に通知します。

受講期間終了日を２週間以上過ぎても上記の書類が届かない場合は、必ず本部学習センター支援室学生支援係（g-shien＠ouj.ac.jp）まで連絡してください。

注意事項

●既に単位を修得した科目および2027年度第１学期に再試験受験予定の科目は対象外です。
●再試験受験資格を得るために支払った入学料は、給付金支給対象とはなりません。
●給付講座を複数受講しても、支給申請できるのは１つの講座のみです（大学教養学部と大学院修士課程の両方を受講した場合も同様です）。
●受講修了後、給付対象となる経費の20%（上限10万円）が、ハローワークへの申請により給付されます。
●本講座の受講を修了した全ての方にアンケートを依頼しますので、必ずご回答ください。

2. 現職教員等が専修免許状を取得するための利用（ご利用の方のみお読みください）

●現職教員等の方が各都道府県教育委員会の行う教育職員検定により上位の免許状（専修免許状）を取得しようとする場合に、各都道府県教育委員会の判断により本学大学院修士課程の科目を利用できることがあります。
※ １種免許状をお持ちの方が専修免許状を取得する場合に、利用できることがあります。
※ ２種免許状をお持ちの方が１ 種免許状を取得する場合は、本学教養学部の科目を利用してください。

●上位の免許状取得には、所定の在職年数が必要です。
※１種免許状をお持ちの方が上記方法で専修免許状を取得する場合には、教員として在職年数３年以上、大学院修士課程における最低修得単位数は 15 単位が必要とされています。

１種免許状	＋	在職年数３年以上 最低修得単位 15 単位	→	専修免許状取得

※教育職員検定による免許状の取得についての詳細は、本学ウェブサイトをご覧ください。
https://www.ouj.ac.jp/reasons-to-choose-us/in-service-teacher/

免許状取得に必要な科目・単位数の詳細は、申請を行う各都道府県教育委員会に必ず事前に確認してください。

7 科目登録申請についての注意事項

●本学大学院修士課程の授業科目は、**1学期間（6カ月間）で完結します。**修士選科生に出願する方は、最初の1学期分（6カ月分）の科目登録を行ってください。[p.6参照]
●**2027年度第1学期に履修する科目がない場合、出願が無効となります。継続入学生はp.15および2026年度第2学期の成績通知書**（2027年2月下旬送付予定）**を確認のうえ、出願してください。**
●郵送での申請後の取消、変更、追加は、理由のいかんにかかわらずできません。
●**科目登録は「科目コード」のみに基づいて行われます。**科目名が正しくても科目コードを間違えた場合、希望と異なる科目が登録されることになります。また、科目が登録されないために入学できなくなることもありますので、科目コードを間違えないよう、十分に注意してください。
●出願票では20科目までの申請となります。21科目以上申請する場合は、インターネット出願を行ってください。
●**2024年度第1学期の科目登録から、自宅で受験する場合は、試験日および時限が同一の科目でも同時に2つ以上科目登録することが可能になりました。**
学習センターで受験する場合は、授業科目案内に記載の試験日および時限が同一の科目は同時に2つ以上科目登録できません。（12科目が上限）
※詳細は『授業科目案内』をご確認ください。
●過去に本学大学院修士課程に在籍したことがある場合、既に単位を修得した科目を再び申請することはできません。

登録できない科目

研究指導・研究演習	修士全科生のみ履修可能な科目ですので、登録することはできません。
アカデミック・スキルズ（'25）	修士全科生（臨床心理学プログラム以外）のみ履修可能な科目ですので、登録することはできません。
臨床心理査定演習 臨床心理基礎実習 臨床心理実習	臨床心理学プログラム所属の修士全科生のみ履修可能な科目ですので、登録することはできません。

オンライン授業について
●全ての学習をインターネット上で行います。科目ごとに決められた期間に課題を提出することで成績評価を行います。放送授業のように通信指導や単位認定試験はありません。オンライン授業の学習方法・操作方法は、「オンライン授業体験版（https://online-open.ouj.ac.jp/）」を確認してください。
●全ての教材はインターネット上で配信します（印刷教材はありません）。一部の科目については指定教材があります。シラバスを確認してください。
●成績評価方法・課題の締め切りは科目により異なります。成績評価方法についてはシラバスを確認してください。各科目の課題実施期間の目安はオンライン授業体験版から確認いただけます。
●オンライン授業は通信指導、単位認定試験を行わないため再試験はありません。単位を修得できなかった科目を、次学期以降に再受講する場合は、再度科目登録申請と授業料の納入が必要です。

在学生への注意事項

2027年度第1学期も引き続き学籍が継続する方
出願票では科目登録ができません。2027年1月中旬に送付予定の『科目登録申請要項』で所定の期間内に申請してください。
科目登録申請開始の8日前になっても『科目登録申請要項』が未着の場合は、「お問い合わせフォーム」（https://www.ouj.ac.jp/help/inquiries/form/）よりお問い合わせください。

2026年度第2学期（2027年3月末）で学籍が切れる方
継続して学習を希望される場合は、**システムWAKABA内の「継続入学申請」から出願してください。システムWAKABAで2月13日9時までに出願された場合、2月13日9時以降は出願内容の変更ができません。また、2月28日24時までに出願された場合、2月28日24時以降は出願内容の変更ができません。**巻末に綴じ込みの出願票でも出願できます。
※修士全科生に在籍中の方が修士選科生・修士科目生に出願する場合はp.9のインターネット出願ページまたは巻末に綴じ込みの出願票により出願してください。（入学料の割引なし）

継続入学を希望する場合の注意事項

2026年度第２学期末で学籍が切れる方は出願が必要ですが、科目登録申請は不要となる場合があります。（下記参照）

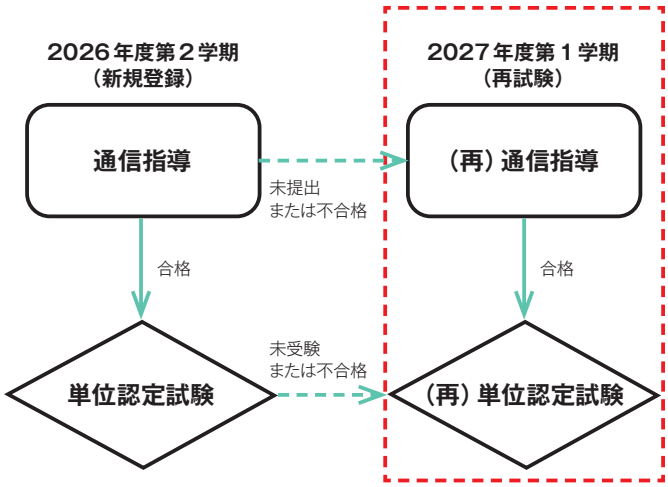
科目登録申請が不要となる場合（再試験のみを希望する場合）

●再試験科目の他に履修を希望する科目がない場合は、出願票裏面の科目登録欄は空白にし、「継続入学生の方へ」の設問欄（黄色）に○を記入してください。

・2026年度第２学期に通信指導未提出または不合格の場合
　⇒　2027年度第１学期に通信指導を提出し合格すれば、再試験を受験できます。なお、郵送提出科目のみ４月下旬に再度通信指導問題を送付します。

・2026年度第２学期に通信指導を合格し、単位認定試験を未受験または不合格の場合
　⇒　2027年度第１学期の再試験を受験できます。

・2026年度第２学期に単位認定試験を合格した場合
　⇒　当該科目の再試験受験のためだけに出願手続きをしている場合は**出願が無効**となります。



※再試験のためだけの出願の場合、入学料のみ必要となり、再試験科目の授業料は不要です。

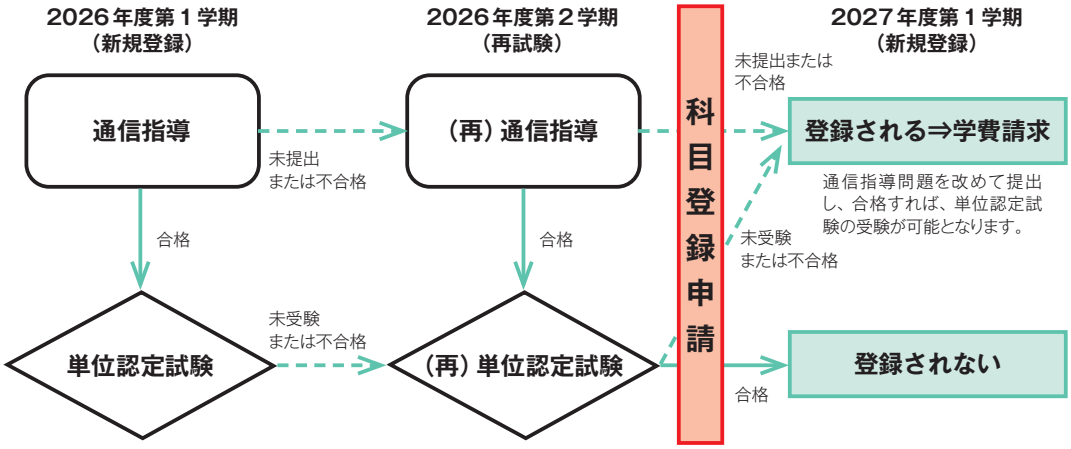
オンライン授業は通信指導、単位認定試験を行わないため再試験はありません。オンライン授業の単位を修得できなかった場合や、放送授業の再試験が不合格であった場合は、再度科目登録が必要になります。

科目登録申請が必要となる場合（改めて履修を希望する場合）

●2026年度第１学期に新規登録した放送授業で、2026年度第２学期の再試験に合格できなかった方で、2027年度第１学期に改めて履修を希望する場合、出願時に単位認定試験の結果が不明でも、**あらかじめ2027年度第１学期出願時に科目登録申請が必要**になります。

・2026年度第２学期に単位認定試験（再試験）に合格しなかった場合
　⇒　科目登録申請がされている場合、当該科目の登録が行われ、当該科目分の学費請求を行います。

・2026年度第２学期に単位認定試験（再試験）に合格した場合
　⇒　科目登録申請がされている場合でも、当該科目は登録されません。したがって、当該科目のみの申請で入学手続きをしている場合、**出願が無効**となります。



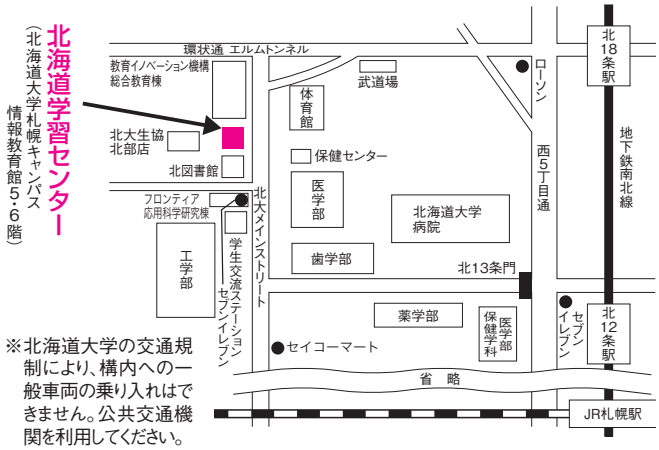
案内図　（学習センター・サテライトスペース）

月曜及び火曜（時期により変更の可能性あり）、祝日、年末年始、及び臨時閉所時は利用できません。

北海道学習センター

〒060-0817　札幌市北区北17条西8丁目（北海道大学構内）
TEL 011-736-6318
FAX 011-736-6319

■地下鉄利用：地下鉄南北線「北18条駅」から徒歩で約10分
■徒歩：JR札幌駅北口から約20分

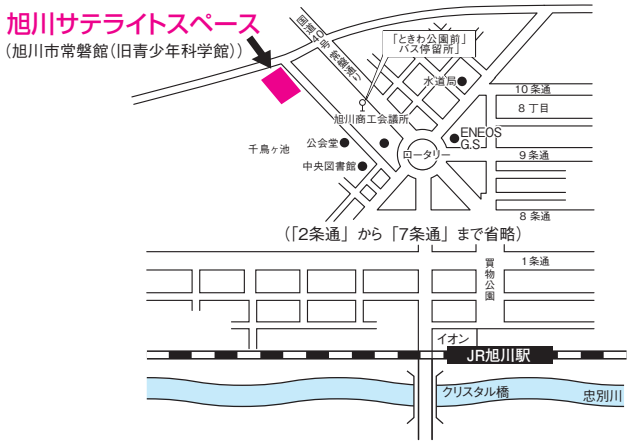


※北海道大学の交通規制により、構内への一般車両の乗り入れはできません。公共交通機関を利用してください。

旭川サテライトスペース

〒070-0044　旭川市常磐公園（旭川市常磐館内）
TEL 0166-22-2627
FAX 0166-22-2676

■バス利用：JR旭川駅前から旭橋経由のバスで「ときわ公園前」下車徒歩3分
■徒歩：JR旭川駅から買物公園を通って約25分



青森学習センター

〒036-8003　弘前市駅前町9-20（ヒロロ4階）
TEL 0172-38-0500
FAX 0172-38-1299

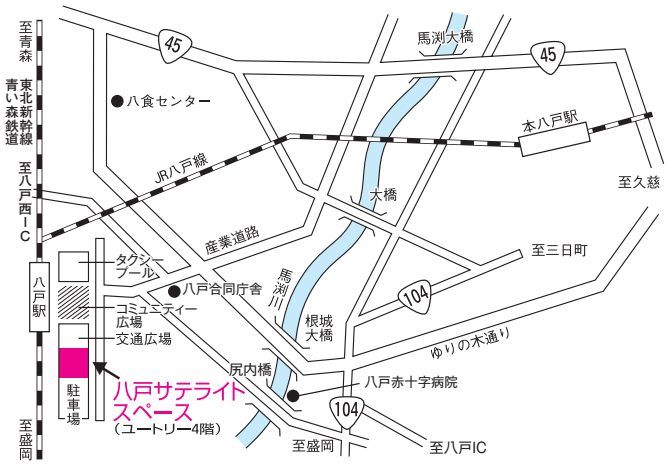
■徒歩：JR弘前駅（中央口）から約5分



八戸サテライトスペース

〒039-1102　八戸市一番町1-9-22（ユートリー4階）
TEL 0178-70-1663
FAX 0178-70-1667

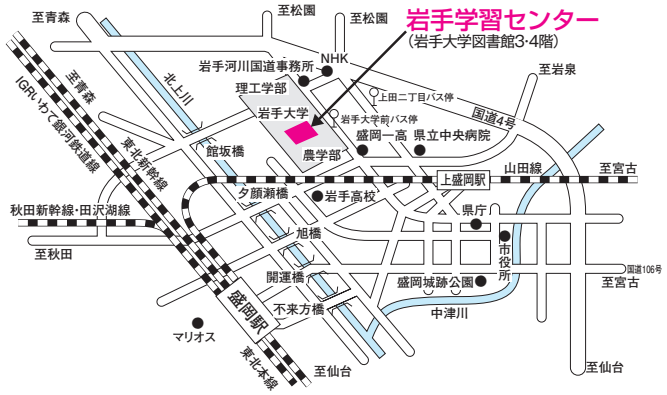
■JR八戸駅から徒歩1分
■八戸自動車道八戸IC・八戸西スマートICから車で約7分



岩手学習センター

〒020-8550　盛岡市上田3-18-8（岩手大学図書館3・4階）
TEL 019-653-7414
FAX 019-653-7410

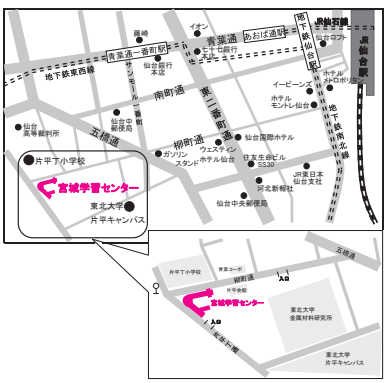
■JR盛岡駅から徒歩25分
■バス利用（盛岡駅前東口バスターミナル11番乗り場）：岩手県交通（駅上田線 松園ターミナル行き／駅桜台団地線 桜台団地行き）に乗車し、バス停「岩手大学前」下車（約10分）。岩手大学正門から徒歩2分。
■JR盛岡駅への帰りのバス停は、別の通りにあります。学習センターで地図を用意していますのでご利用ください。



宮城学習センター

〒980-8577　仙台市青葉区片平2−1−1（東北大学片平キャンパス内）
TEL 022-224-0651
FAX 022-224-0585

JR仙台駅（西口）から
■徒歩：JR仙台駅前（イービーンズ前）を南へ約1分、「ホテルモントレ仙台」角を右折し、柳町通を西へ約15分
■地下鉄：東西線「青葉通一番町」駅（南1番出口）から徒歩約10分
■バス：JR仙台駅西口バスプール11番のりばから仙台市営バス「緑ヶ丘三丁目」行、「八木山動物公園」行、12番のりばから宮城交通バス「長町駅東口」行（いずれも霊屋橋・動物公園経由）のいずれかに乗車し、「片平丁小学校前」で下車、徒歩2分
■タクシー：約5分



月曜及び火曜（時期により変更の可能性あり）、祝日、年末年始、及び臨時閉所時は利用できません。

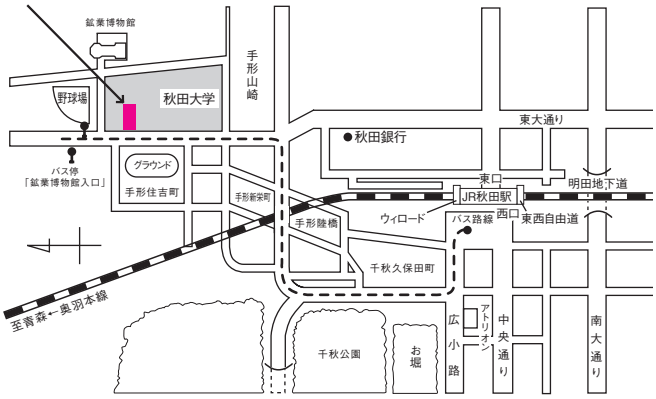
秋田学習センター

〒010-8502　秋田市手形学園町1-1（秋田大学手形キャンパス内）

℡ 018-831-1997
FAX 018-837-4885

■JR秋田駅から徒歩25分
■JR秋田駅西口秋田中央交通バス乗り場⑫番　手形山経由大学病院線（大学病院行）「鉱業博物館入口」下車徒歩３分
■秋田大学北門（野球場側）から徒歩１分

秋田学習センター（秋田大学手形キャンパス研究・イノベーション拠点2号館4階）

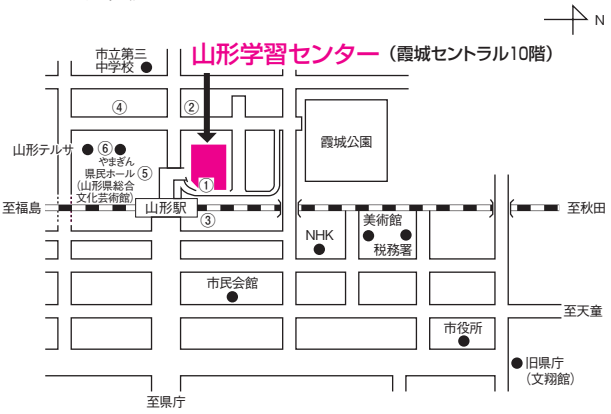


山形学習センター

〒990-8580　山形市城南町1-1-1（霞城セントラル10階）

℡ 023-646-8836
FAX 023-646-8838

■JR山形駅から東西自由通路アピカで徒歩５分
●主な駐車場（有料）①霞城セントラルパーキング ②山形駅西口駐車場 ③山形駅東口交通センター駐車場 ④24h山形駅西口駐車場 ⑤山形駅ビル駐車場 ⑥県民べにばな駐車場

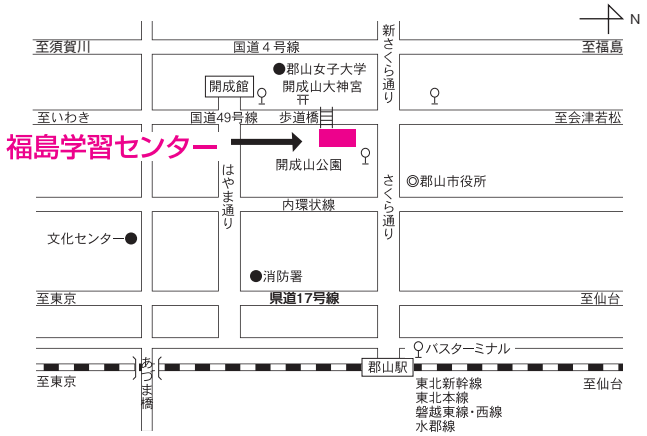


福島学習センター

〒963-8025　郡山市桑野1-22-21（郡山女子大学もみじ館内）

℡ 024-921-7471
FAX 024-921-7814

■バス：郡山駅から福島交通バスで20分
市役所経由で郡山女子大学下車　徒歩３分
（9番ポール免許センター、静団地行など）



いわきサテライトスペース

〒970-8026　いわき市平字菱川町1番地の3（いわき市社会福祉センター4階）

℡ 0246-22-7318
FAX 0246-22-7320

■JRいわき駅から徒歩13分（約１km）

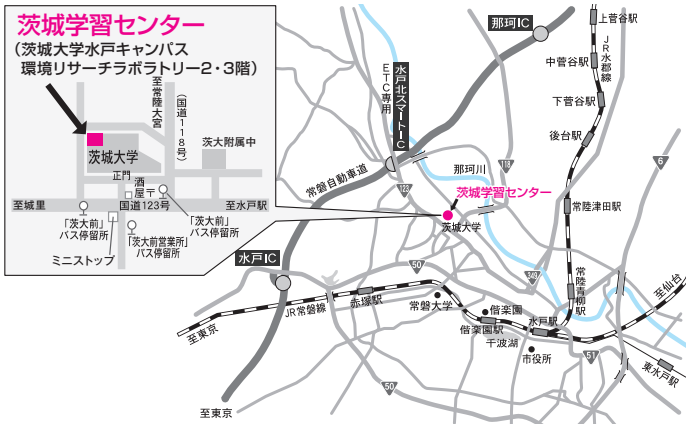


茨城学習センター

〒310-0056　水戸市文京2-1-1（茨城大学構内）

℡ 029-228-0683
FAX 029-228-0685

■水戸駅北口からバス約30分
バスターミナル⑦番栄町経由茨大前行「茨大前」下車徒歩５分
■水戸ICから車約20分　■那珂ICから車約20分
■水戸北スマートIC（※ETC専用）から車約10分

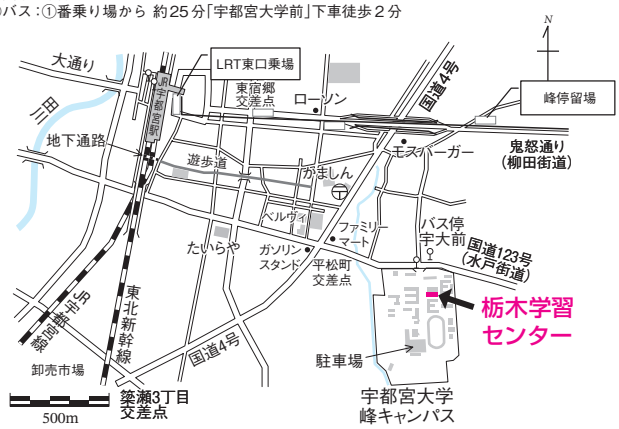


栃木学習センター

〒321-0943　宇都宮市峰町350（宇都宮大学峰キャンパス内）

℡ 028-632-0572
FAX 028-632-0570

■JR宇都宮駅
○徒歩（東口から）約30分（約2.2km）
○バス：西口⑭番乗り場から約15分「宇都宮大学前」下車徒歩２分
：東口③番乗場からベルモール行 約10分「宇都宮大学前」下車徒歩２分
○LRT（路面電車）宇都宮駅東口乗場から約５分「峰停留場」下車徒歩10分
■東武宇都宮駅
○バス：①番乗り場から 約25分「宇都宮大学前」下車徒歩２分



案内図　（学習センター・サテライトスペース）

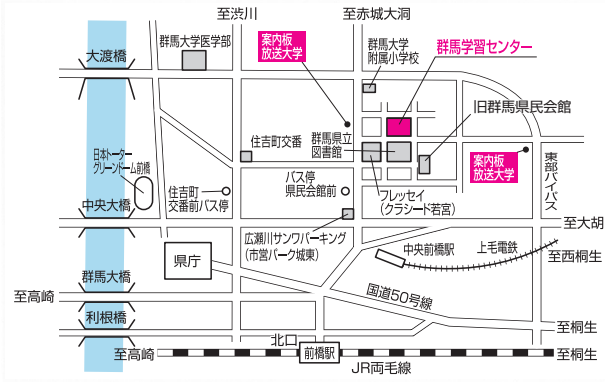
月曜及び火曜（時期により変更の可能性あり）、祝日、年末年始、及び臨時閉所時は利用できません。

群馬学習センター

〒371-0032　前橋市若宮町1-13-2

TEL 027-230-1085
FAX 027-230-1094

■JR前橋駅北口から徒歩30分
■上毛電鉄中央前橋駅から徒歩15分
■JR前橋駅北口からバス8分
　県民会館前下車徒歩5分，住吉町交番前下車徒歩8分

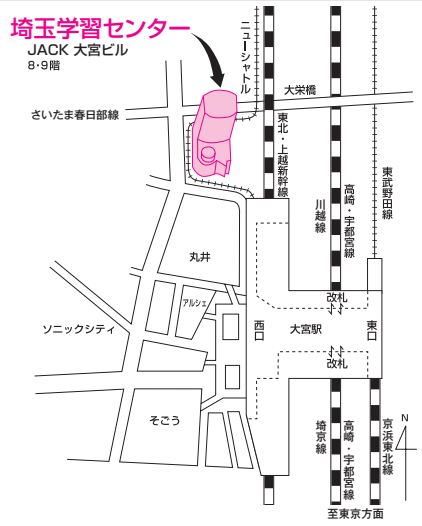


埼玉学習センター

〒330-0853　さいたま市大宮区錦町682-2（JACK大宮ビル）

TEL 048-650-2611
FAX 048-650-2615

■大宮駅西口から
　徒歩5分

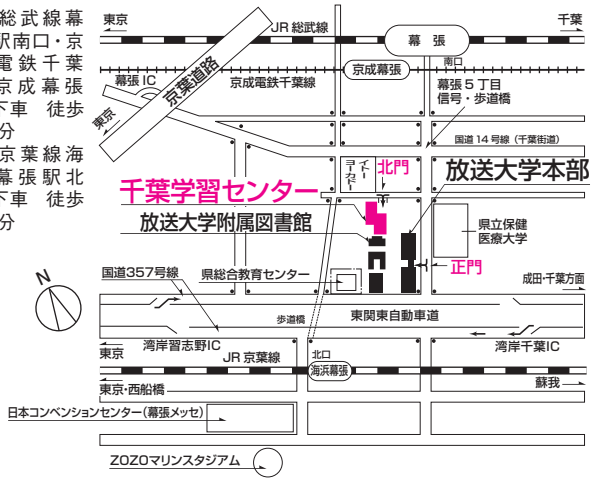


千葉学習センター

〒261-8586　千葉市美浜区若葉2-11（放送大学本部敷地内）

TEL 043-298-4367
FAX 043-298-4386

■JR総武線幕張駅南口・京成電鉄千葉線京成幕張駅下車　徒歩15分
■JR京葉線海浜幕張駅北口下車　徒歩15分



東京渋谷学習センター

〒151-0052　渋谷区代々木神園町3-1（オリンピック記念青少年総合センター センター棟5階512）

TEL 03-5428-3011
FAX 03-5428-3015

■小田急線：参宮橋駅下車徒歩7分
■地下鉄千代田線：代々木公園駅下車徒歩10分
■京王バス：代々木5丁目下車徒歩1分

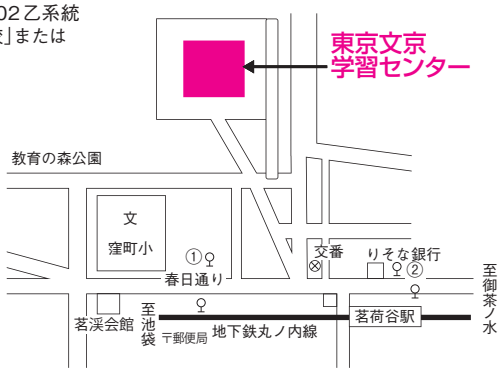


東京文京学習センター

〒112-0012　文京区大塚3-29-1（筑波大学東京キャンパス内文京校舎内）

TEL 03-5395-8688
FAX 03-5395-8681

■地下鉄東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅下車（出口1）徒歩3分
■都営バス　都02系統
　　都02乙系統
　①「窪町小学校」または
　②「茗荷谷駅」
　下車徒歩3分



東京足立学習センター

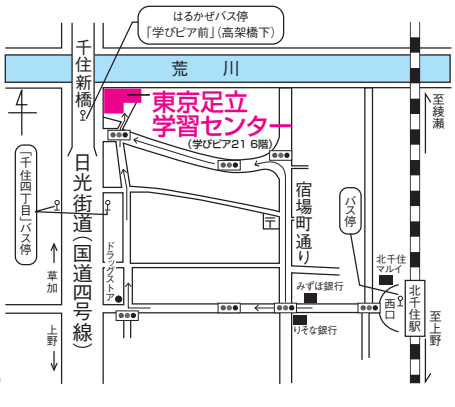
〒120-0034　足立区千住5-13-5（学びピア21（6階））

TEL 03-5244-2760
FAX 03-5244-2762

■≪電車≫
　北千住駅西口から徒歩15分
　利用可能路線：JR常磐線・東京メトロ（日比谷線、千代田線）、東武スカイツリーライン、つくばエクスプレス
■≪バス≫
●都バス
『千住四丁目』下車5分
（北47系統）
（北千住駅⇔
　足立清掃工場前）

●東武バス
『千住四丁目』下車5分
（北11系統）
（北千住駅⇔花畑車庫）

●足立コミュニティバス
　はるかぜ
『学びピア前』下車1分
（5号：北千住駅西側
　地域循環）
（8号：小台・宮城循環）
（11号：堀之内・椿循環）



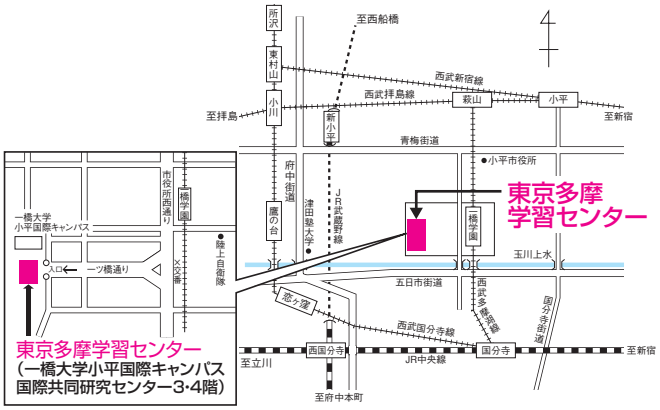
月曜及び火曜（時期により変更の可能性あり）、祝日、年末年始、及び臨時閉所時は利用できません。

東京多摩学習センター

℡ 042-349-3467
FAX 042-349-3468

〒187-0045　小平市学園西町1-29-1（一橋大学小平国際キャンパス内）

■西武多摩湖線「一橋学園駅」下車　南口から徒歩約７分

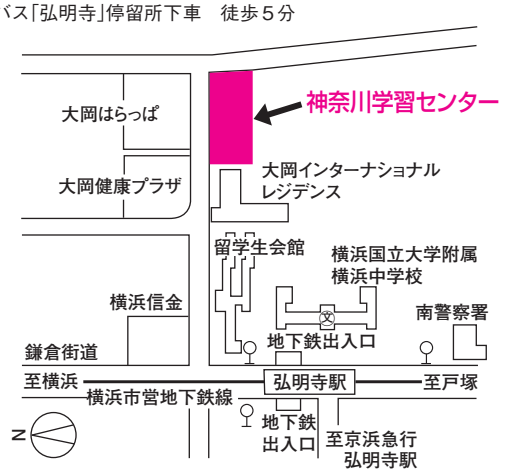


神奈川学習センター

℡ 045-710-1910
FAX 045-710-1914

〒232-8510　横浜市南区大岡2-31-1

■市営地下鉄弘明寺駅下車徒歩５分
■京浜急行弘明寺駅下車徒歩12分
■市営・神奈中バス「弘明寺」停留所下車　徒歩５分

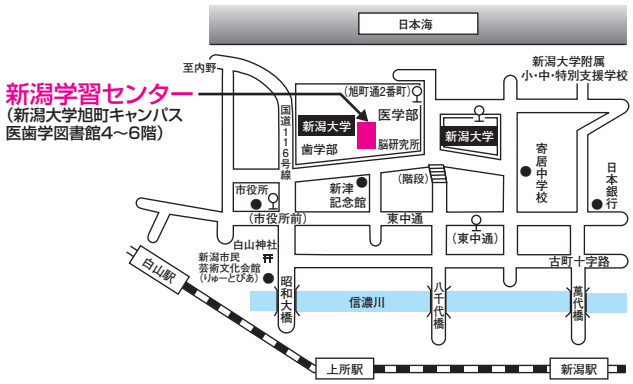


新潟学習センター

℡ 025-228-2651
FAX 025-228-2582

〒951-8122　新潟市中央区旭町通1番町754（新潟大学旭町地区内）

■新潟駅バスターミナル９番乗り場から「浜浦町線」に乗車（約15分）「旭町通２番町」で下車徒歩約５分、往路のみ
■新潟駅バスターミナル7番乗り場「西小針線」または８番乗り場「信濃町線」に乗車（約15分）「市役所前」下車　徒歩約10分

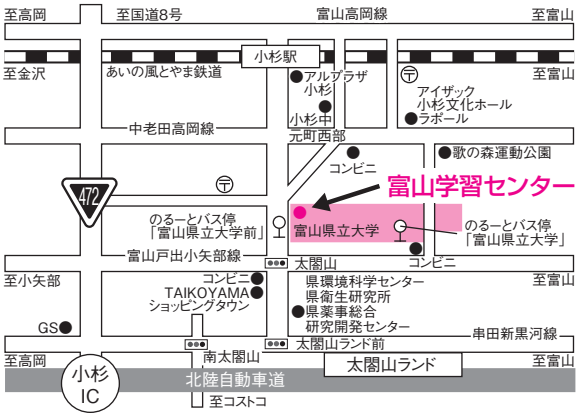


富山学習センター

℡ 0766-56-9230
FAX 0766-56-9232

〒939-0311　射水市黒河5180（富山県立大学　情報基盤センター3階）

■あいの風とやま鉄道小杉駅下車
徒歩：「小杉駅」南口から約25分（約2km）
タクシー：「小杉駅」北口から約10分
※AIオンデマンドバス「のるーと射水」がご利用できます。
学習センターの駐車場について　富山県立大学中央棟西駐車場をご利用ください。

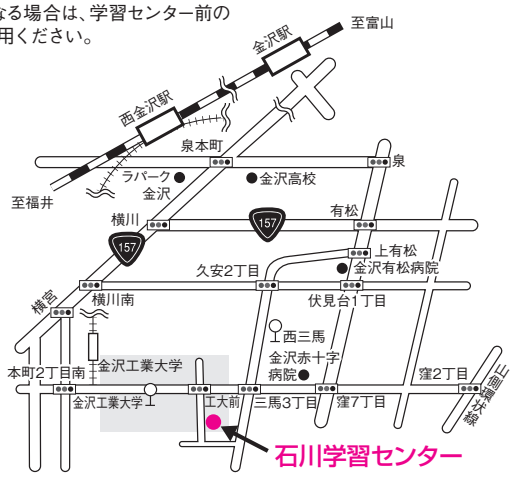


石川学習センター

℡ 076-246-4029
FAX 076-246-4102

〒921-8812　野々市市扇が丘7-1（金沢工業大学 9号館）

■金沢駅東口バスターミナルより、金沢工業大学行乗車（約35分）、金沢工業大学下車
■車でお越しになる場合は、学習センター前の駐車場をご利用ください。



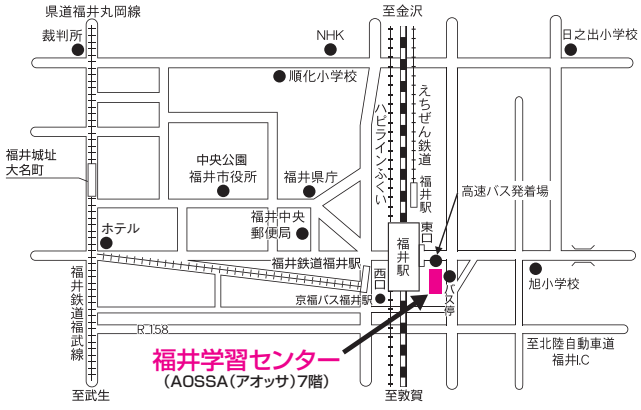
福井学習センター

℡ 0776-22-6361
FAX 0776-22-6431

〒910-0858　福井市手寄1丁目4-1（AOSSA7階）

■JR福井駅東口から徒歩約１分
■福井鉄道福井駅から徒歩約２分
■ハピラインふくい 福井駅から徒歩１分
■えちぜん鉄道福井駅から徒歩約１分
■京福バス福井駅から徒歩約２分

学習センターの駐車場について
●主な駐車場（有料）AOSSA 地下駐車場・福井駅東パーキング



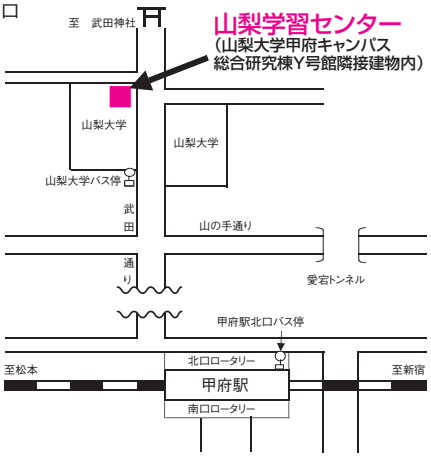
案内図　（学習センター・サテライトスペース）

月曜及び火曜（時期により変更の可能性あり）、祝日、年末年始、及び臨時閉所時は利用できません。

山梨学習センター

℡ 055-251-2238
FAX 055-251-2193
〒400-0016　甲府市武田4-4-37（山梨大学甲府キャンパス内）

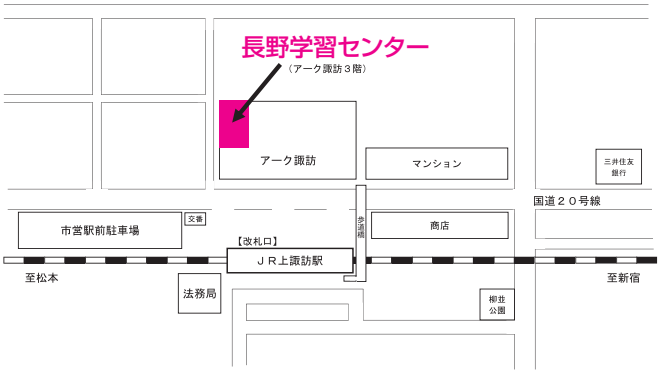
■JR中央本線「甲府駅」北口から徒歩20分
■甲府駅北口2番バス停から武田神社または積翠寺行バスで「山梨大学」下車（所要時間5分）



長野学習センター

℡ 0266-58-2332
FAX 0266-57-1135
〒392-0004　諏訪市諏訪1-6-1（アーク諏訪3階）

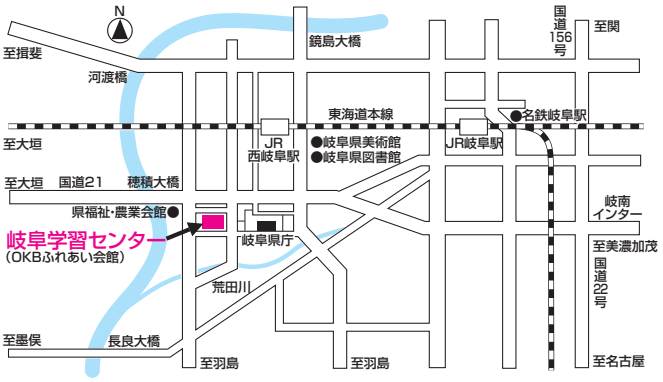
■JR中央本（東）線上諏訪駅下車徒歩3分



岐阜学習センター

℡ 058-273-9614
FAX 058-273-9526
〒500-8384　岐阜市薮田南5-14-53（OKBふれあい会館第2棟2階）

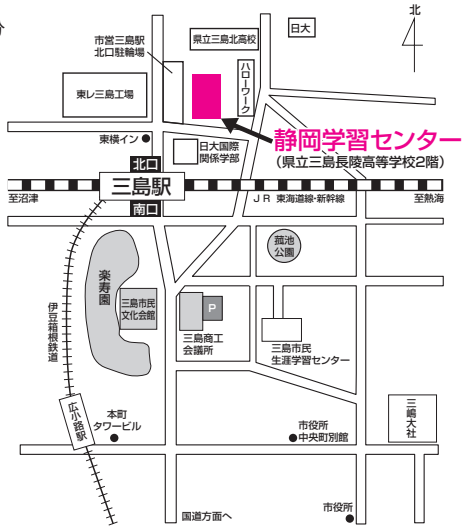
■JR 岐阜駅北口バスターミナルから岐阜バス・加納島線「OKB ふれあい会館行」に乗車、終点下車
■JR 西岐阜駅南口から「西岐阜・くるくるバス」で「県民ふれあい会館前」下車（日曜日運休）



静岡学習センター

℡ 055-989-1253
FAX 055-989-1255
〒411-0033　三島市文教町1-3-93（静岡県立三島長陵高等学校2階）

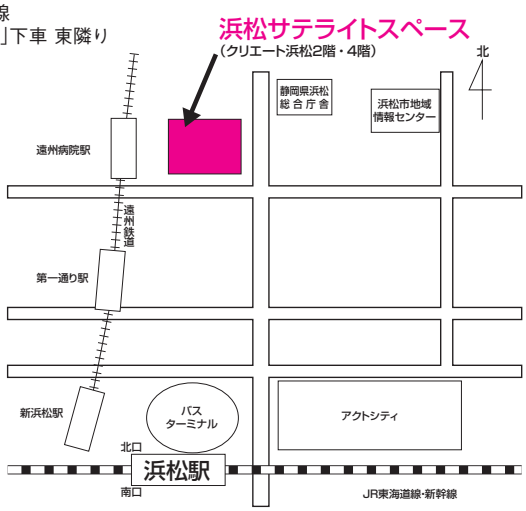
■JR三島駅北口から約200m　徒歩3分



浜松サテライトスペース

℡ 053-453-3303
FAX 053-453-3327
〒430-0916　浜松市中央区早馬町2-1（クリエート浜松2階・4階）

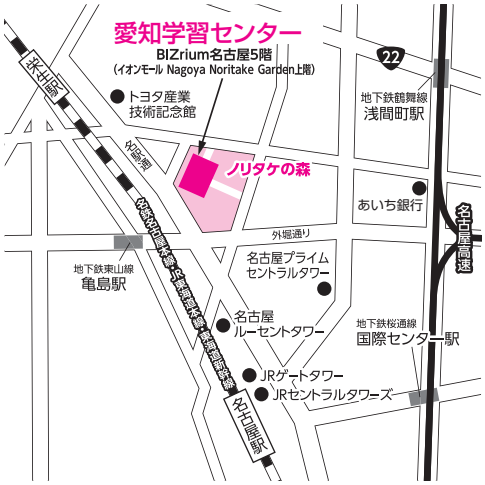
■JR浜松駅北口から徒歩10分
■遠鉄西鹿島線「遠州病院駅」下車 東隣り



愛知学習センター

℡ 052-589-8333
FAX 052-583-8611
〒451-0051　名古屋市西区則武新町3-1-17（BIZrium名古屋5階）

■地下鉄東山線「亀島駅」下車、②番出口徒歩6分
■名古屋駅L4出入口徒歩6分

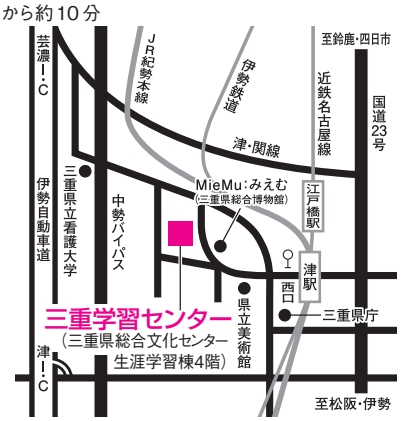


月曜及び火曜（時期により変更の可能性あり）、祝日、年末年始、及び臨時閉所時は利用できません。

三重学習センター

℡ 059-233-1170
FAX 059-233-1179
〒514-0061　津市一身田上津部田1234（三重県総合文化センター内）

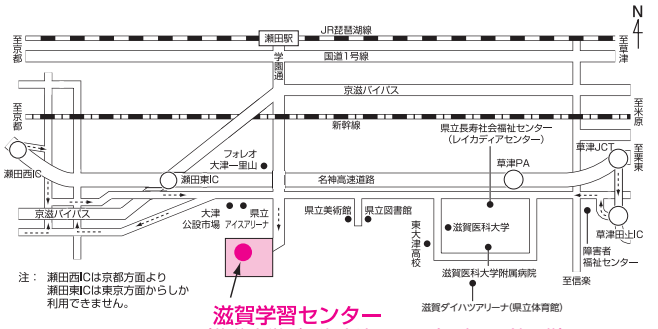
■鉄道：近鉄名古屋線津駅下車　JR紀勢本線津駅下車　伊勢鉄道津駅下車
■バス：三重交通バス「津駅西口」で「総合文化センター」または「夢が丘団地」行きに乗車、「総合文化センター前」下車（所要時間約５分）
■徒歩：津駅西口から約25分
■自家用車：伊勢自動車道芸濃インターから約15分　伊勢自動車道津インターから約10分



滋賀学習センター

℡ 077-545-0362
FAX 077-545-2096
〒520-2123　大津市瀬田大江町横谷1-5（龍谷大学びわ湖大津キャンパス内）

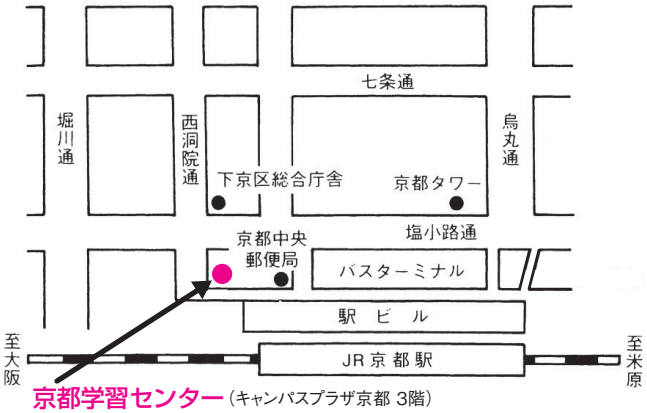
■鉄道：JR琵琶湖線「瀬田駅」下車（JR京都駅から約20分）
■バス：龍谷大学行、龍谷大学経由 公設市場行、龍谷大学経由 大学病院行 約8分
■自家用車：国道1号線「瀬田駅口」から学園通を南行約3km（自家用車通学可）
：高速道路利用　京都方面（名神高速道路）より「瀬田西IC」から約5分
東京方面（名神・新名神高速道路）より「草津田上IC」から約5分



京都学習センター

℡ 075-371-3001
FAX 075-371-3033
〒600-8216　京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939（キャンパスプラザ京都3階）

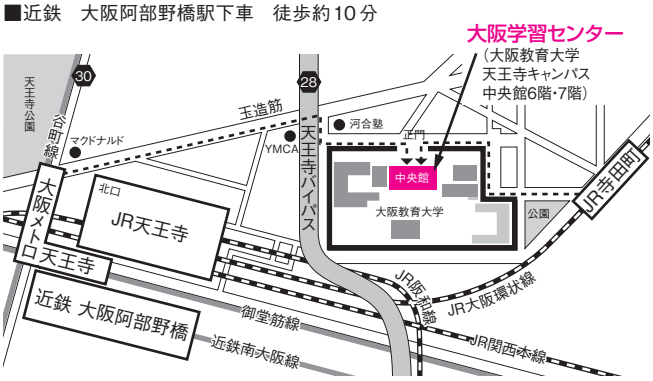
■近鉄・地下鉄・JR京都駅下車　徒歩５分



大阪学習センター

℡ 06-6773-6328
FAX 06-6773-6322
〒543-0054　大阪市天王寺区南河堀町4-88（大阪教育大学天王寺キャンパス内）

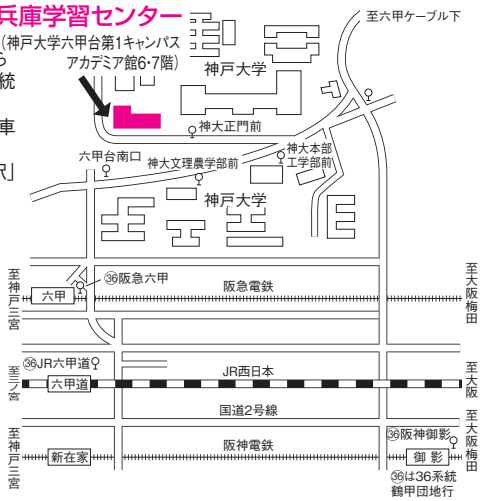
■JR環状線　寺田町駅下車　南口から西へ　徒歩約５分
■JR　天王寺駅下車　北口から東へ　徒歩約10分
■大阪メトロ　天王寺駅下車　徒歩約10分
■近鉄　大阪阿部野橋駅下車　徒歩約10分



兵庫学習センター

℡ 078-805-0052
FAX 078-805-0067
〒657-8501　神戸市灘区六甲台町2-1（神戸大学六甲台キャンパス内）

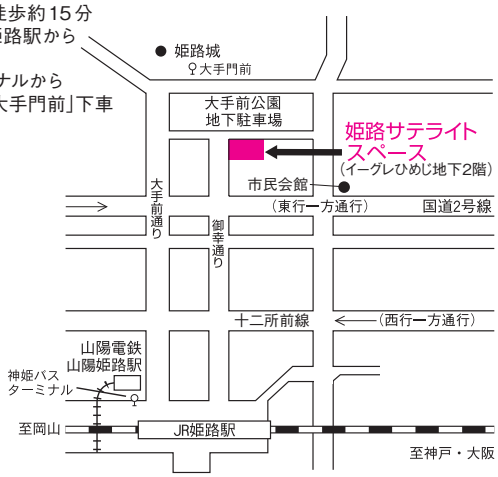
■阪神「御影駅」、JR「六甲道駅」、阪急「六甲駅」から神戸市バス36系統鶴甲団地行乗車「神大正門前」下車すぐ
■徒歩：阪急「六甲駅」から約20分（上り坂）



姫路サテライトスペース

℡ 079-284-5788
FAX 079-284-5812
〒670-0012　姫路市本町68-290（イーグレひめじ地下2階）

■JR姫路駅から徒歩約15分
■山陽電鉄山陽姫路駅から徒歩約15分
■神姫バスターミナルからバスで「姫路城大手門前」下車　徒歩南へ2分



案内図　（学習センター・サテライトスペース）

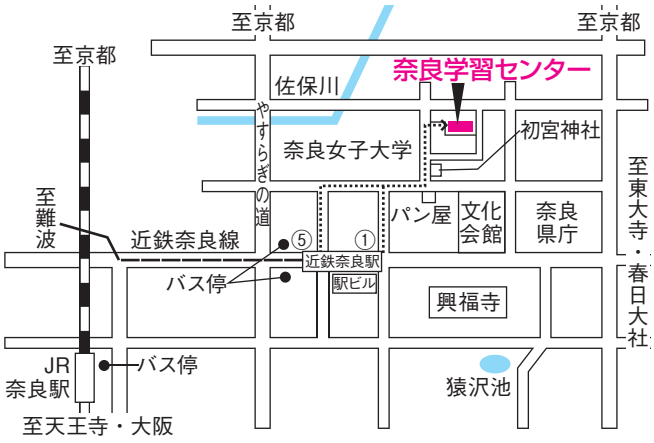
月曜及び火曜（時期により変更の可能性あり）、祝日、年末年始、及び臨時閉所時は利用できません。

奈良学習センター

〒630-8589　奈良市北魚屋東町（奈良女子大学コラボレーションセンター3階）

TEL 0742-20-7870
FAX 0742-20-7871

■近鉄奈良駅①・⑤番出口より北へ徒歩約10分
■JR奈良駅から市内循環バス　近鉄奈良駅下車北へ徒歩約10分

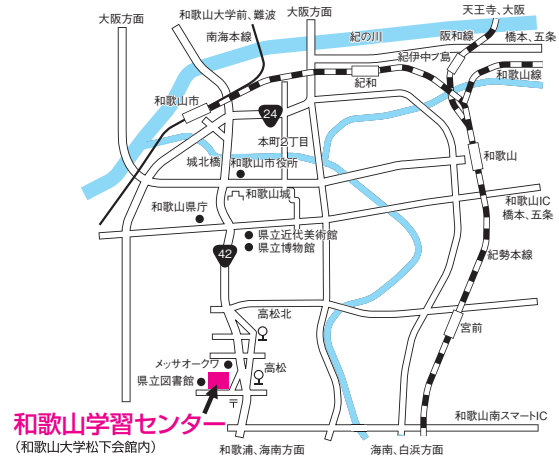


和歌山学習センター

〒641-0051　和歌山市西高松1-7-20（和歌山大学松下会館内）

TEL 073-431-0360
FAX 073-431-0311

■JR和歌山駅からバスで約20分　「高松」バス停下車　徒歩約3分
■南海和歌山市駅からバスで約20分　「高松」バス停下車　徒歩約3分

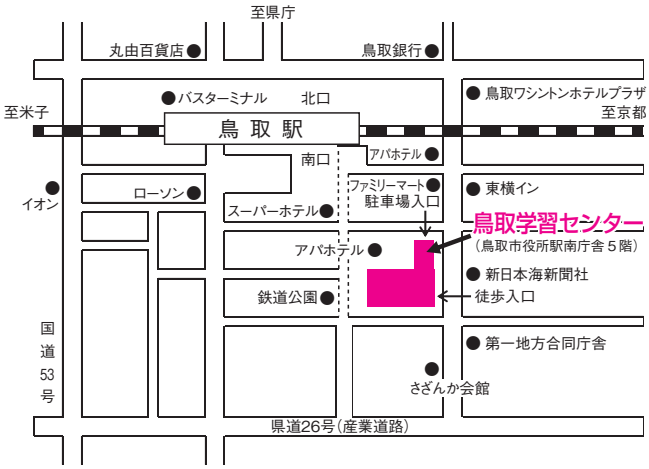


鳥取学習センター

〒680-0845　鳥取市富安2-138-4（鳥取市役所駅南庁舎5階）

TEL 0857-37-2351
FAX 0857-37-2352

■鳥取駅南口から徒歩5分
■バスターミナルから徒歩10分
※1階フロアからは、新日本海新聞社側入り口のエレベーターをご利用ください。

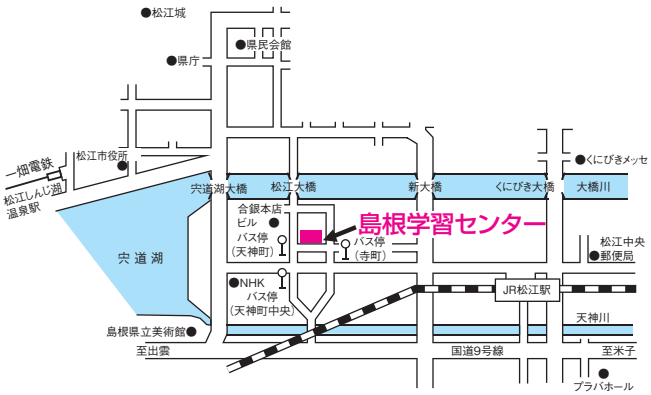


島根学習センター

〒690-0061　松江市白潟本町43（スティックビル4階）

TEL 0852-28-5500
FAX 0852-28-1800

■JR松江駅から　◇徒歩10分　◇市営バスまたは一畑バス利用
「天神町」下車徒歩1分「天神町中央」下車徒歩3分
■一畑電鉄松江しんじ湖温泉駅から　◇市営バスまたは一畑バス利用
「寺町」下車徒歩3分
※JR松江駅へは「寺町」からご乗車ください。

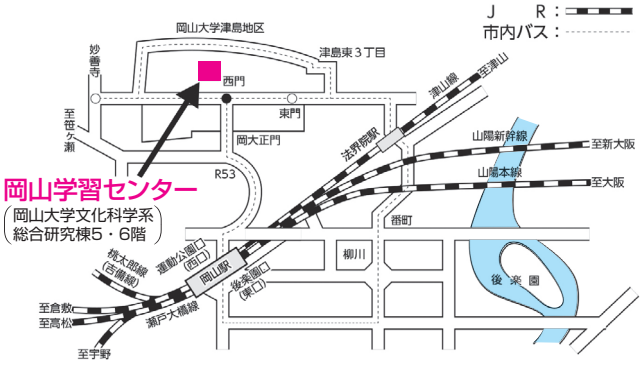


岡山学習センター

〒700-0082　岡山市北区津島中3-1-1（岡山大学津島キャンパス内）

TEL 086-254-9240
FAX 086-254-9286

■岡電バス　岡山駅運動公園口（西口）発　22番乗り場　47番バス　理大線「岡大西門」下車　所要時間約15分
■岡電バス　岡山駅後楽園口（東口）発　13番乗り場　17（67）番バス妙善寺線「岡大西門」　下車　所要時間約30分
■JR津山線法界院駅下車　北西へ徒歩約15分



広島学習センター

〒730-0053　広島市中区東千田町1-1-89（広島大学東千田キャンパス内）

TEL 082-247-4030
FAX 082-247-4461

■JR広島駅前（南口）から
●路面電車：広島電鉄「1広島港（宇品）」行き（紙屋町東経由）で「日赤病院前」下車、宇品方面に徒歩3分（所要時間約30分）
●バス：広島バス「50アルパーク」行きで「日赤前」下車、または「21-2広島港（ベイシティ経由）」行きで「日赤病院西」下車、宇品方面に徒歩3～5分（所要時間約20～30分）
■JR西広島駅前から
●路面電車：広島電鉄「3日赤病院前・広電本社前」行きで「日赤病院前」下車、宇品方面に徒歩3分（所要時間約30分）
■JR横川駅前から
●路面電車：広島電鉄「7広島港（宇品）」行きで「日赤病院前」下車、宇品方面に徒歩3分（所要時間約25分）

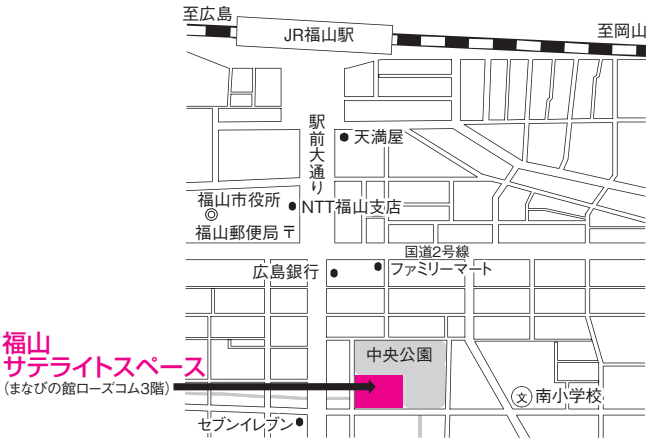


月曜及び火曜（時期により変更の可能性あり）、祝日、年末年始、及び臨時閉所時は利用できません。

福山サテライトスペース

TEL 084-991-2011
FAX 084-991-2012
〒720-0812　福山市霞町1-10-1（まなびの館ローズコム3階）

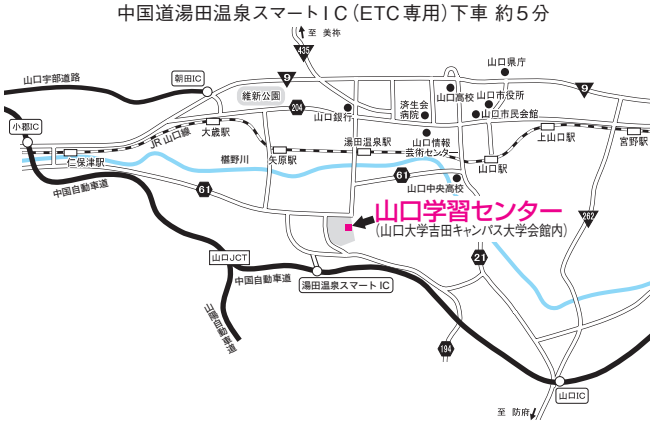
■ＪＲ福山駅から南へ約７００ｍ（徒歩１０分）



山口学習センター

TEL 083-928-2501
FAX 083-928-2503
〒753-0841　山口市吉田1677-1（山口大学吉田キャンパス 大学会館内）

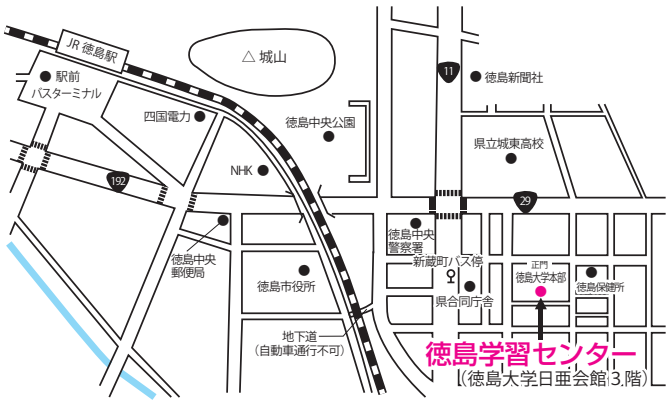
■ＪＲ：湯田温泉駅下車　徒歩２５分
■バス：湯田温泉駅入口バス停から防長バス（平川経由）で山口大学前バス停下車 徒歩３分、湯田温泉駅入口バス停からJRバス（山口大学行き）で山口大学バス停下車 徒歩２分
■自家用車：中国道小郡ＩＣ下車 約１５分
中国道山口ＩＣ下車 約１２分
中国道湯田温泉スマートＩＣ（ETC専用）下車 約５分



徳島学習センター

TEL 088-602-0151
FAX 088-602-0152
〒770-0855　徳島市新蔵町2-24（徳島大学新蔵キャンパス日亜会館3階）

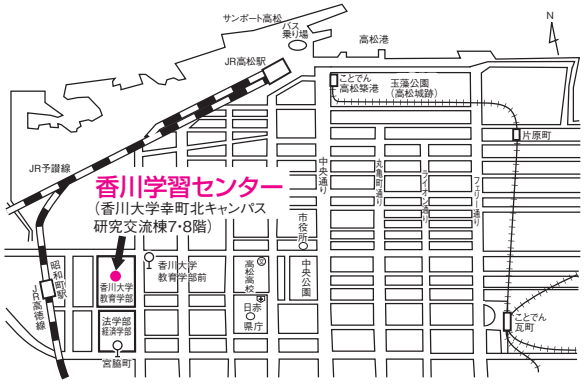
■JR徳島駅下車、徒歩約１５分
■JR徳島駅前から徳島バス・徳島市営バス乗車、「新蔵町」下車、徒歩約２分
■JR徳島駅からタクシーで約５分



香川学習センター

TEL 087-837-9877
FAX 087-837-9890
〒760-0016　高松市幸町1-1（香川大学幸町北キャンパス内）

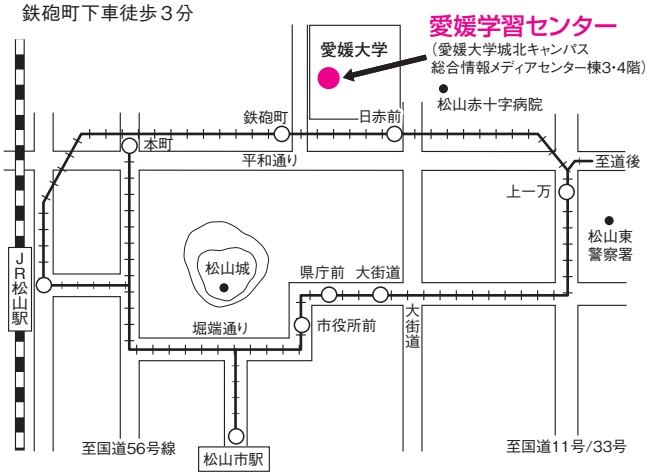
■JR：高松駅下車 約1.7km、昭和町駅下車　約500m
■電車：ことでん瓦町駅下車　約1.3km
■バス：JR高松駅・ことでん瓦町駅からまちなかループバス（東廻り・西廻り）で「香川大学教育学部前」下車約150m
■タクシー：JR高松駅から約５分



愛媛学習センター

TEL 089-923-8544
FAX 089-923-8479
〒790-0826　松山市文京町3（愛媛大学城北キャンパス内）

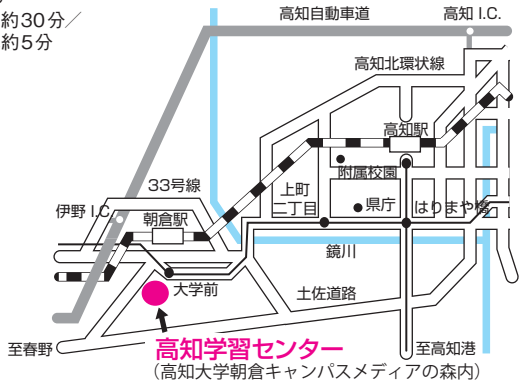
■JR松山駅から：市内電車（環状線①番）乗車１６分
■伊予鉄松山市駅から：市内電車（環状線②番）乗車１８分
鉄砲町下車徒歩３分



高知学習センター

TEL 088-843-4864
FAX 088-843-4813
〒780-8072　高知市曙町2-5-1（高知大学朝倉キャンパス内）

■JR高知駅から
バ　ス：高知駅バスターミナルから乗車（約２５分）、朝倉（高知大学前）下車、徒歩約３分
路面電車：高知駅前から乗車、はりまや橋で乗り換え（約４０分）、朝倉（高知大学前）下車、徒歩約３分
Ｊ　Ｒ：高知駅から下り線乗車（約１５分）、朝倉駅下車、徒歩約５分
■高速道路から
高知ICから車約30分／
伊野ICから車約5分



案内図　（学習センター・サテライトスペース）

月曜及び火曜（時期により変更の可能性あり）、祝日、年末年始、及び臨時閉所時は利用できません。

福岡学習センター

092-585-3033
FAX 092-585-3039
〒816-0811　春日市春日公園6-1（九州大学筑紫キャンパス内E棟4・5階）

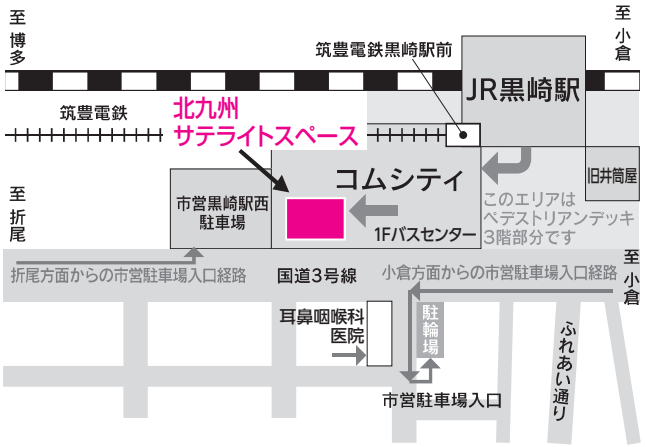
■JR大野城駅西口から徒歩7分（JR博多駅から快速9分・普通20分）
■西鉄白木原駅から徒歩20分
■大野城門からは徒歩のみ通行可



北九州サテライトスペース

093-645-3201
FAX 093-645-3208
〒806-0021　北九州市八幡西区黒崎3-15-3（コムシティ3階）

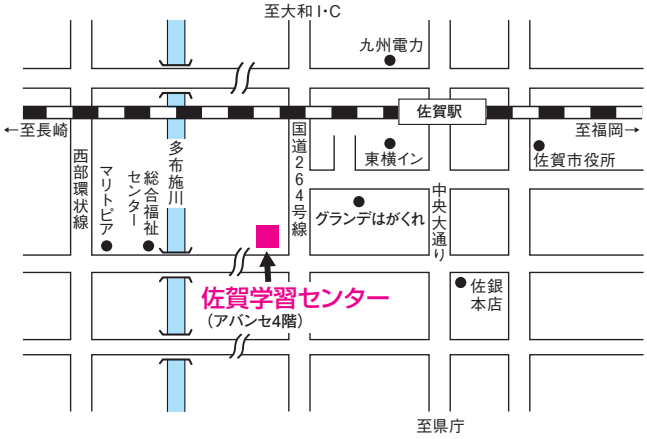
■JR黒崎駅から徒歩5分
■西鉄バス：黒崎バスセンターから徒歩3分
■筑豊電鉄黒崎駅前から徒歩3分



佐賀学習センター

0952-22-3308
FAX 0952-22-3398
〒840-0815　佐賀市天神3-2-11（アバンセ4階）

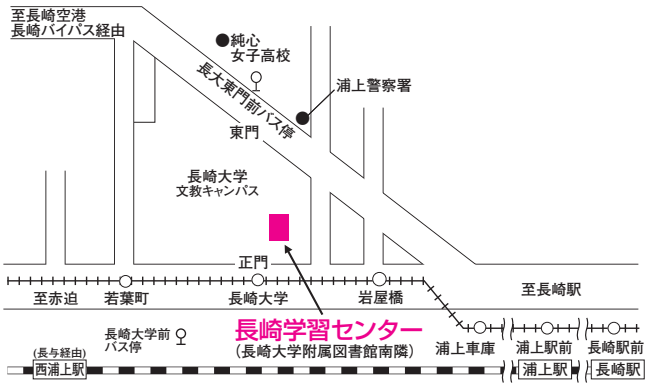
■JR佐賀駅・佐賀駅バスセンターから徒歩10分
■佐賀市営バス：「どんどんどんの森前」バス停下車　徒歩2分
「どんどんどんの森東」バス停下車　徒歩2分



長崎学習センター

095-813-1317
FAX 095-813-1325
〒852-8521　長崎市文教町1-14（長崎大学文教キャンパス内）

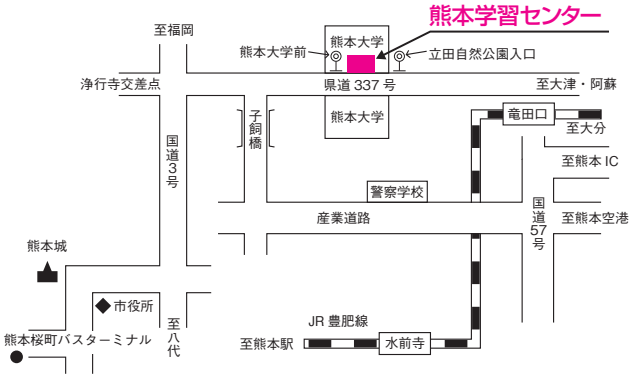
■JR長崎駅から約20分・浦上駅から約10分（路面電車またはバス）
●路面電車：①③番系統「赤迫」行、「長崎大学」下車、徒歩約3分
●長崎バス：「滑石」「時津」「長与」方面行き「長崎大学前」下車、徒歩約3分



熊本学習センター

096-341-0860
FAX 096-341-0870
〒860-0862　熊本市中央区黒髪2-40-1（熊本大学附属図書館南棟2・3階）

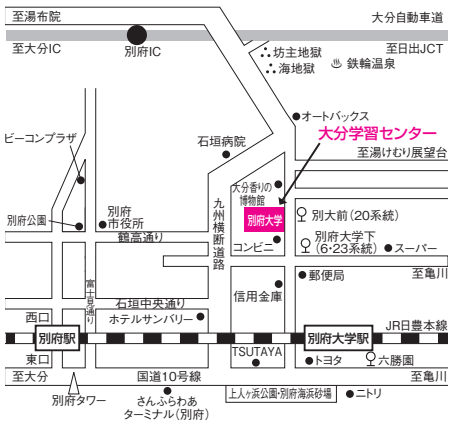
■JR熊本駅：産交バス、熊本電鉄バス 約30分
2番乗り場、E系統路線バス乗車
■熊本桜町バスターミナル：産交バス、熊本電鉄バス 約20分
16番乗り場、E系統路線バス乗車
●「熊本大学前」または「立田自然公園入口」下車 徒歩2分



大分学習センター

0977-67-1191
FAX 0977-67-1193
〒874-8501　別府市北石垣82（別府大学39号館2階）

■JR別府大学駅（最寄り駅）より徒歩10分
■バス利用の場合（JR別府駅から約20分）
【別府駅東口⑤番乗り場】
亀の井バス 20系統
「別大前」下車
亀の井バス 23系統
「別府大学下」下車
徒歩3分
【別府駅西口②番乗り場】
亀の井バス 6系統
「別府大学下」下車
徒歩3分



月曜及び火曜（時期により変更の可能性あり）、祝日、年末年始、及び臨時閉所時は利用できません。

宮崎学習センター

〒883-8510　日向市本町11-11

TEL 0982-53-1893
FAX 0982-53-1898

■JR日向市駅下車　徒歩7分
■宮崎交通バス延岡線、宇納間線で商工会館通り下車徒歩3分

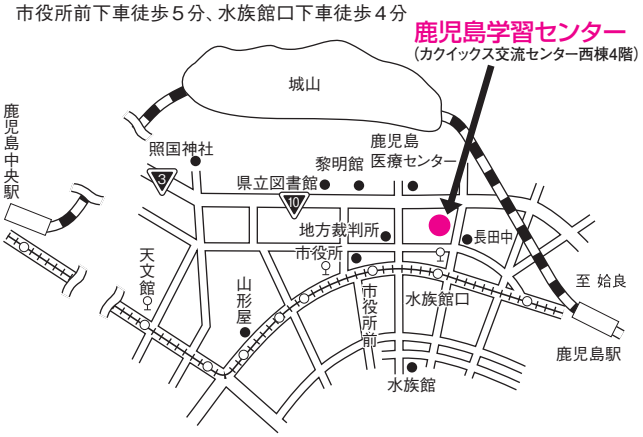


鹿児島学習センター

〒892-0816　鹿児島市山下町14-50（カクイックス交流センター内）

TEL 099-239-3811
FAX 099-239-3841

■JR鹿児島駅から徒歩10分
　鹿児島中央駅から電車・バス約15分
■電車・バス
　市役所前下車徒歩5分、水族館口下車徒歩4分

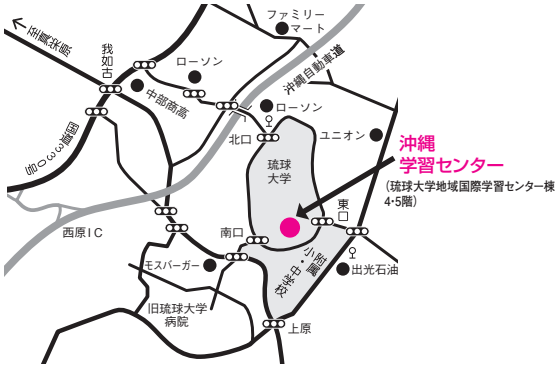


沖縄学習センター

〒903-0129　中頭郡西原町字千原1（琉球大学内）

TEL 098-895-5952
FAX 098-895-5953

■路線バス
　97番琉大線（那覇バス）
　那覇バスターミナル発、「琉大東口」下車、徒歩約10分
　98番琉大線（琉球バス）
　那覇バスターミナル発、「琉大北口駐車場」下車、徒歩約15分



MEMO

修学上の合理的配慮を希望する方は本様式に必要事項を記入し、所属希望学習センターに追跡可能な方法（簡易書留、レターパック等）でご送付ください。郵送以外での提出を希望される方は、所属希望学習センターへご連絡ください。（２月２１日（日）までに提出してください。【必着】）

年　月　日

修学上の合理的配慮申込届（大学院用）

新規・継続・変更　　（記入者　　）

フリガナ 申請者氏名		生年月日	年　月　日
過去に放送大学の在籍の有無	□ 有　□ 無　過去に在学があった方のみ学生番号記入		（　－　－　）
住所			
連絡先 （電話又はFAX）			
メールアドレス			
希望連絡方法	□ 電話　□ FAX　□ E-mail　□ その他（　）		
緊急連絡先	氏名　（本人との関係：　） 電話番号		
出願希望	年度　学期	学生の種類	修士選科・修士科目
所属希望 学習センター	学習センター　サテライトスペース		
相談希望日	第1希望　月　日　第2希望　月　日　第3希望　月　日		
障がいの種類	□ 視覚障がい　□ 聴覚・言語障がい　□ 肢体不自由等　□ 病弱・虚弱 □ 発達障がい　□ 精神障がい　□ 知的障がい　□ その他（　）		
障がい名･病名	（差支えない範囲でご記入ください）		
添付書類 （障害者手帳(写)や医師の診断書等）	□ 身体障害者手帳　□ 精神障害者保健福祉手帳　□ 療育手帳 □ 診断書　□ その他（　）　□ なし （提出方法：　□ この届に同封して提出　□ 相談時に提出　）		

【個人情報等の取り扱いについて】

（１）放送大学は、合理的配慮の事前相談及び実施等に当たって知り得た個人情報（氏名、住所、障がいの内容、現在受けている介助・支援・受診状況等）の保護に十分留意し、支援業務に必要な範囲に限って使用します。

（２）放送大学は、合理的配慮において連携する学外の第三者等と上記個人情報を共有することが適当であると判断した場合は、法令に基づく場合を除き、あらかじめ本人の同意を得ることとします。

【修学上の合理的配慮について】

合理的配慮の内容等の詳細は以下のページをご参照ください。

「障がいのある方への修学支援」

https://www.ouj.ac.jp/reasons-to-choose-us/accessibility/support/

き　り　と　り

※未定の項目や不明な項目は空欄のままでかまいません。

	受講予定	希望する**支援内容**と支援が**必要な理由**
①放送授業 自宅等でテレビ・ラジオ・インターネット配信により授業番組を視聴、印刷教材あり		（支援内容） （必要な理由）
通信指導 学期途中に原則Web提出		（支援内容） （必要な理由）
単位認定試験 学期末に原則Web受験、 試験、レポート提出等		（支援内容） （必要な理由）
		※Webカメラを導入しております。 Webカメラの使用が困難な場合は、理由をご記入ください。 （理由）
②オンライン授業 インターネット上でオンデマンド形式により自宅等で講義視聴、課題提出	□ あり □ なし □ 未定	（支援内容） （必要な理由）
③その他		（支援内容） （必要な理由）
IT機器、インターネット利用状況について （当てはまるところにチェックを入れてください）	（1）ご自宅で、パソコン、タブレット、スマートフォン等による インターネットの閲覧、操作やメールの送受信はできますか。 □ できる　□ できない （2）上記で「できる」とした方は以下の質問にお答えください ①Web通信指導お試し版・Web単位認定試験体験版 （https://shiken-open.ouj.ac.jp）は利用できましたか。 □ できる　□ できない　□ 試していない ②オンライン授業体験版 （https://online-open.ouj.ac.jp）は利用できましたか。 □ できる　□ できない　□ 試していない	

これらの情報は、どのような支援が必要か、本学と申請者との相談・協議のためにお聞きするものです。
お答えいただいた内容が、合否に影響するものではありませんのでご安心ください。

放送大学　大学院学則及び関係諸規程（抜粋）　※2026 年10月現在

■放送大学大学院学則（抜粋）

第１章 総則

（目的）

第２条　大学院は、生涯にわたって学ぶ意欲を有する学習者に対し、学術の理論及び応用を教授し、その深奥を極め、又は高度の専門性が求められる社会的役割を担うための深い学識及び卓越した能力を培うことによって、文化の進展並びに社会と地域の発展に寄与することを目的とする。

（研究科）

第３条　大学院に文化科学研究科（以下「研究科」という。）を置く。

（課程）

第４条　研究科に博士課程を置く。

２　博士課程はこれを前期２年及び後期３年の課程に区分し、前期２年の課程はこれを修士課程として取り扱うものとする。

３　この学則において前項の前期２年の課程は「修士課程」といい、後期３年の課程は「博士後期課程」という。

（課程の目的）

第５条　修士課程は、生涯学習の実践を通して、高度な総合的教養に裏付けられた専門的学識及び知的技能を修得し、文化の進展並びに地域社会に貢献できる人材の養成を目的とする。

（専攻、課程及びプログラム）

第６条　研究科に文化科学専攻（以下「専攻」という。）を置く。

第２章 学生の種類及び定員等

（修士選科生）

第８条　１年間にわたり修士課程の一又は複数の授業科目を履修する者を修士選科生という。

（修士科目生）

第８条の２　学期を単位に修士課程の一又は複数の授業科目を履修する者を修士科目生という。

（学習センターへの所属）

第１１条　学生は、いずれか一の学習センターに所属するものとする。

第３章 学年、学期及び修業年限等

（学年及び学期）

第１２条　学年及び学期については、本学学則第１２条及び第１３条の規定を準用する。この場合において、本学学則第１３条中「第３４条」とあるのは「本学大学院学則第２８条、第２９条」と読み替えるものとする。

（修士選科生及び修士科目生の修業期間）

第１４条　修士選科生の修学期間は１年間とし、修士科目生の修業期間は１学期間とする。

第４章 入学

（入学の時期）

第１６条　修士全科生及び博士全科生の入学の時期は、学年の初めとし、修士選科生及び修士科目生の入学の時期は、学期の初めとする。

第５章 教育課程

（単位の計算方法）

第２５条　各授業科目の単位数は、1単位の履修時間を４５時間とし、次の基準により計算するものとする。ただし、次項に規定する研究演習を除く。

一　印刷教材による授業については、４５時間の学修を必要とする印刷教材等の学修をもって１単位とする。

二　放送授業については、1時間の放送授業に対して、2時間の準備のための学修を必要とするものとし、１５時間の放送授業をもって１単位とする。

三　面接授業のうち、演習については、1時間の面接授業に対して、2時間の準備のための学修を必要とするものとし、１５時間の面接授業をもって１単位とする。実習については、４５時間の面接授業をもって１単位とする。

四　面接またはメディアを利用して行う授業については、1時間の面接またはメディアを利用して行う授業に対して、2時間の準備のための学修を必要とするものとし、１５時間の面接またはメディアを利用して行う授業をもって１単位とする。

（修士課程の教育方法等）

第２６条　修士課程の教育は、放送授業、印刷教材による授業及びメディアを利用して行う授業その他の方法により行う。

２　放送授業及び印刷教材による授業の併用による授業（以下「通信授業」という。）は、所定の放送その他これに準ずるものを視聴しての学修及び所定の印刷教材による学修を行い、所定の通信指導（設題解答の方法による指導をいう。以下同じ。）を受けるものとする。

３　前条第４号に定めるメディアを利用して行う授業のみで教授するものを「オンライン授業」と称する。また、オンライン授業は、インターネット上で提供される諸情報による学修をし、双方向性を生かした設問解答、課題解答及び討論への参加等により履修するものとする。

（修士課程の単位の授与）

第２８条　通信授業による授業科目を履修し、単位認定試験に合格した者には所定の単位を与える。

４　オンライン授業の場合は、単位認定試験に合格した者又は学習状況が良好で、かつ、課題等に解答し、学習成果が認められた者には所定の単位を与える。

（修士課程の成績評価）

第３０条　単位認定試験、研究演習、修士論文、特定課題研究及びオンライン授業（単位認定試験を実施する科目を除く。）の成績は、Ⓐ（１００点～９０点）、A（８９点～８０点）、B（７９点～７０点）、C（６９点～６０点）、D（５９点～５０点）及びE（４９点～０点）の６種の評語をもって表わし、Ⓐ、A、B及びCを合格とする。

第６章　休学、留学及び退学

（休学）

第３４条　修士全科生、修士選科生及び博士全科生は、願出により、学長の許可を得て休学することができる。

２　休学期間は、１学期間を単位とする。

（裏面に続きます）

放送大学　大学院学則及び関係諸規程（抜粋）　※2026 年10月現在

3　休学期間は、修士全科生の場合通算して４学期間、修士選科生の場合通算して２学期間、博士全科生の場合通算して６学期間を超えることができない。
4　休学期間は、修士全科生の修業年限及び在学年限、博士全科生の修業年限及び在学年限並びに修士選科生の修業期間に算入しない。

（除籍）

第３６条　次の各号の一に該当する者は、学長がこれを除籍する。
一　授業料、研究指導料又は臨床心理実習費の納付を怠り、督促してもなお納付しない者
三　第３４条第３項に定める休学期間を超えて、なお修学できない者
四　履修申込みを怠り、督促してもなお行わない者

（復学及び退学）

第３７条　復学及び退学については、本学学則第３９条及び第４１条の規定を準用する。

第8章 賞罰

（表彰及び懲戒）

第４１条　表彰及び懲戒については、本学学則第４５条及び第４６条の規定を準用する。この場合において、本学学則第４６条第４項中「全科履修生」とあるのは修士課程にあっては「修士全科生」、博士後期課程にあっては「博士全科生」と、「並びに選科履修生及び科目履修生」とあるのは「並びに修士選科生及び修士科目生」と読み替えるものとする。

第10章 授業料その他の費用

（授業料その他の費用）

第４３条　授業料その他の費用は、検定料、入学料、授業料、研究指導料及び臨床心理実習費とする。
2　授業料その他の費用の金額は、別表第3のとおりとする。（別表省略。募集要項11ページ参照）

（入学料）

第４５条　入学者の選考に合格し、入学許可を受けようとする者は、別表第3に定める入学料を所定の期日までに納めなければならない。

（授業料）

第４６条　授業科目の履修を認められた者は、学期ごとに、別表第3に従って算出された授業料の全額を、所定の期日までに納めなければならない。

（授業料その他の費用の免除及び徴収猶予並びに返還）

第５１条　授業料その他の費用の免除及び徴収猶予並びに返還については、本学学則第５１条及び第５２条の規定を準用する。この場合において、本学学則第５２条第1号中「授業料」とあるのは「授業料及び研究指導料」と、同条第2号中「授業料」とあるのは「授業料、研究指導料及び臨床心理実習費」と読み替えるものとする。

■放送大学学生規則（抜粋）

第1章 総則

（趣旨）

第1条　本学学生の身分の取扱い並びに学生及び学生の団体の行為に関する基準については、この規則に定めるところによる。

第2章 学生の所属

（所属学習センターの変更）

第3条　学生が所属する学習センターの変更を希望するときは、別に定める所属学習センター変更願を学長に提出してその許可を受けるものとする。

第3章 学生に関する記録

（記録事項の変更）

第4条　氏名に変更があったときは、すみやかに別に定める氏名変更届を学長に提出するものとする。
2　本籍、住所及び連絡先に変更があったときは、すみやかに別に定める住所等変更届を学長に提出するものとする。

第4章 学生証

（学生証の所持）

第5条　学生は、学生証を常に所持するとともに、本学関係者の請求があったときは、これを提示するものとする。
2　学生証は、他人に貸与し、または譲渡してはならない。
3　学生証を所持しない者については、学習センター及び附属図書館等本学施設の使用並びに単位認定試験の受験を認めない。

（学生証の取扱い）

第6条　学生証の有効期限は、全科履修生、修士全科生及び博士全科生の場合は２年間、選科履修生及び修士選科生の場合は1年間、科目履修生及び修士科目生の場合は1学期間（集中科目履修生にあっては1学期間内の別に定める期間）とし、有効期限を経過したものは、更新する。
2　学生証を紛失したときは、すみやかに別に定める学生証再発行願を学長に提出して、再交付を受けるものとする。
3　卒業、修了、退学等により学生の身分を失ったときは、直ちに学生証を返還するものとする。

第5章 休学、留学、退学等

（休学、復学及び退学）

第7条　学生は、別に定める休学願、復学願又は退学願を学長に提出してその許可を受け、それぞれ休学、復学又は退学することができる。

学則等諸規程は本学ウェブサイトをご覧ください。
https://www.ouj.ac.jp/about/ouj/regulations/

写真票提出用封筒貼付けラベルのご利用について　p.11

詳細はp.11を確認してください。

記入漏れがないか、しっかりとのり付けがされているかを確認してから郵送をお願いします。

切手貼付欄

〒２６１－８６８６
千葉市美浜郵便局
私書箱5号
放送大学　　行

提出書類（〇をつけてください）

写真票

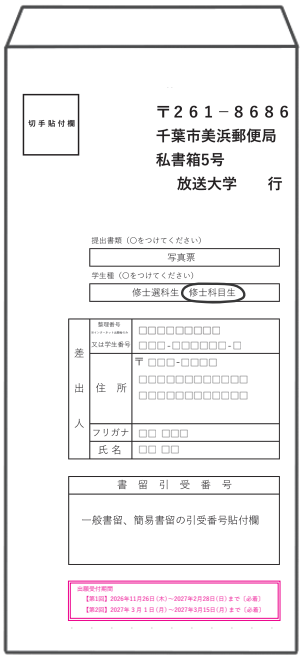
学生種（〇をつけてください）

修士選科生　修士科目生

差出人	整理番号 ※インターネット出願者のみ 又は学生番号	
	住　所	〒　　-
	フリガナ	
	氏 名	

書　留　引　受　番　号
一般書留、簡易書留の引受番号貼付欄

出願受付期間
【第1回】2026年11月26日（木）～2027年2月28日（日）まで〔必着〕
【第2回】2027年３月１日（月）～2027年3月15日（月）まで〔必着〕



お手持ちの封筒に、ラベルの全面をしっかりとのり付けをしてください。ラベルのめくれ・はがれがないようにしてください。※ラベルがはがれてしまうと本学に届かないため、ご注意ください。

― ✂ ― 切り取り

MEMO

インターネット出願がおすすめです！

修士選科生・科目生への出願は、証明書の提出が不要のため、インターネット出願のみで申請を完了できます。

インターネット出願は本学ウェブサイトから

放送大学インターネット出願　検索

ここが便利です！

- 出願期間中であれば、時間や場所にかかわらず出願できます。もちろん、夜間の出願も可能です。
- 画面の指示通りに進むだけで、簡単に登録できます。
- インターネット出願は、ステータスが「選考中」の場合に限り科目登録の変更も可能です。選考は12月下旬から数日～十数日ごとに実施します。

推奨OS:
Windows 11 ／ macOS ／ iOS ／ Android

推奨ブラウザ:
Microsoft Edge ／ Google Chrome ／ Firefox ／ Safari
（本学ウェブサイト　www.ouj.ac.jp）

放送授業の視聴方法

1．放送授業の視聴方法

BSテレビ放送 BS231ch（BS232ch） テレビ科目

リモコンで「BS」を押し、BS放送に切り替えてください。
ⓐ、ⓑ、ⓒ、ⓓいずれかの方法により、視聴できます。

ⓐリモコンの３を押す。
（この方法により、2025年以降に発売されたほとんどの新モデル／新機種のテレビでBS231chを選局できます。その他の受信機でも、プリセット登録すると簡単に選局できるようになります。登録方法については、受信機の説明書をご確認ください。）

ⓑリモコンのチャンネルボタンで選局
リモコンの∧∨＋－のついたチャンネル（選局）ボタンを順送りして、放送大学のチャンネルを選局してください。

ⓒ電子番組表（EPG）から選択
リモコンの「番組表」ボタンを押して電子番組表を表示し、上下左右▲▼◀▶ボタン等で放送大学の番組を選択してください。

ⓓ３桁のチャンネル番号を入力
リモコンの「チャンネル番号入力」「10キー入力」「3桁入力」等と表示されたボタンを押し、数字ボタンで「231（232）」を入力してください。

BSラジオ放送（BS531ch） ラジオ科目

テレビで聴く音声放送です。画面には番組名が静止画で表示されます。
リモコンで「BS」を押し、BS放送に切り替えてください。ⓔ、ⓕいずれかの方法により、聴取できます。

ⓔBSテレビの放送大学のデータ放送から切り替える
上記テレビ放送のⓐ、ⓑ、ⓒ、ⓓいずれかの方法でテレビ放送大学を選局し、直後に数秒間表示される画面左下の「BSラジオ」の案内のとおり、「青」ボタンを押してください。
表示されない、または、表示が消えた場合は「d（データ）」ボタン→「青」ボタンの順に押してください。

ⓕ３桁のチャンネル番号を入力
リモコンの「チャンネル番号入力」「10キー入力」「3桁入力」等と表示されたボタンを押し、数字ボタンで「531」を入力してください。

ケーブルテレビ テレビ科目 ラジオ科目

放送大学の番組を放送しているケーブルテレビで視聴することができます。配信状況、視聴方法については、お住まいの地域のケーブルテレビ事業者に確認してください。

光回線 テレビ科目

光回線サービスを契約している方は「ひかりTV」や「テレビ視聴サービス（オプション）」で視聴できる場合があります。追加料金が必要ですが、BSアンテナがなくてもテレビ番組を楽しめます。詳細は、契約中の光回線サービス事業者にご確認ください。
〈ひかりTVの詳細〉https://www.hikaritv.net/entry/lineup/tv/digital/#tab2

インターネット配信 テレビ科目 ラジオ科目

開講期間中、原則全ての放送授業の番組をインターネット配信しますので、パソコンやスマートフォン等で視聴できます。科目名や視聴に必要な環境については放送大学ウェブサイトhttps://www.ouj.ac.jp/reasons-to-choose-us/accessibility/internet-tv/を参照してください。
※映像・音声をパソコン等に保存することはできません。
※接続の際の通信費やプロバイダ料金等は利用者ご負担となりますので、ご注意ください。

放送授業のインターネット配信について

放送教材（DVD・CD）の郵送貸出

放送教材（DVD・CD）を郵送にて大学本部からご自宅に取り寄せることができます（一部インターネット配信限定で視聴する科目を除く）。送料は往復分とも原則貸出申込者（学生）負担となります。貸出方法の詳細は放送大学ウェブサイトhttps://www.ouj.ac.jp/for-students/borrow-dvd/を参照してください。

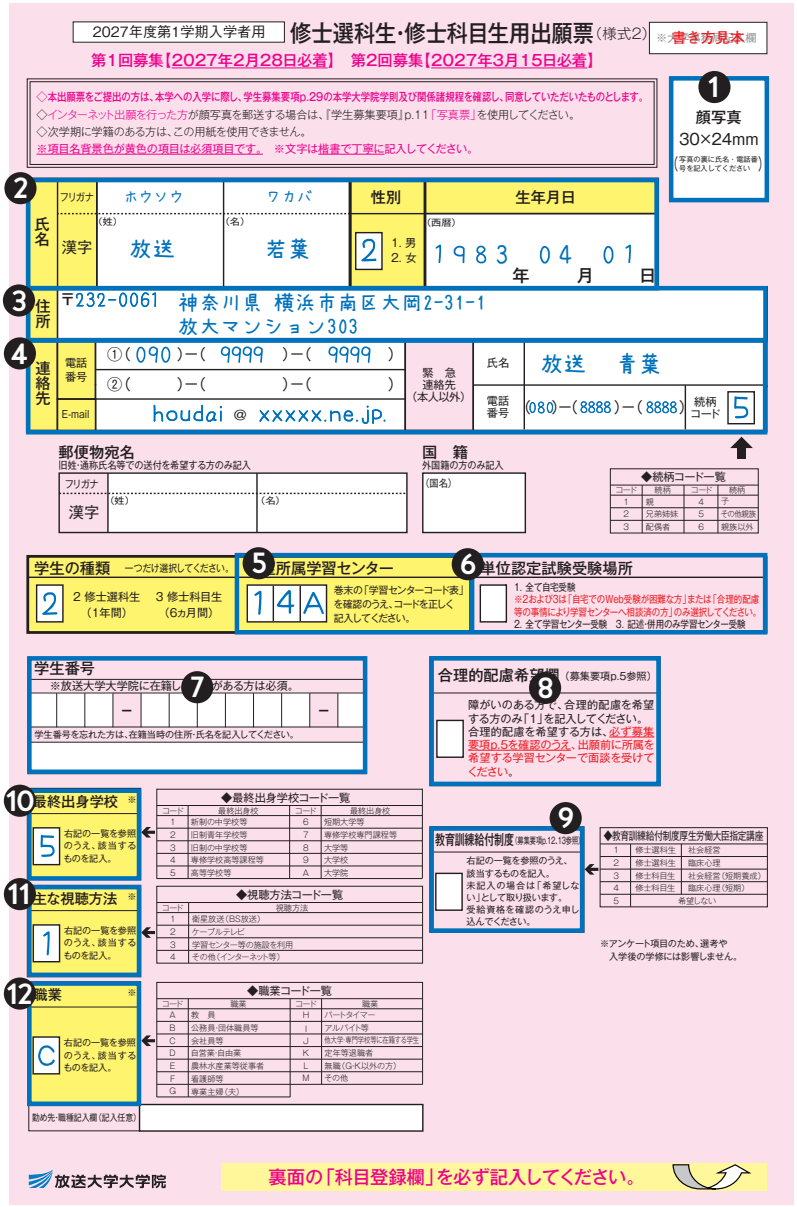
2．オンライン授業の受講方法（放送授業のインターネット配信とは異なります）

受講にはインターネット接続されたパソコンとブラウザ、PDFファイルが閲覧できるソフトウエアが必要です。科目登録前に、必ずオンライン授業体験版（https://online-open.ouj.ac.jp/）で、ご自分のパソコンスキル、パソコン環境、オンライン授業システムの操作方法を確認してください。学習できる環境をご自身で整えたうえ、科目登録をお願いします。学習センター等のパソコンは、原則利用できません。

モバイル端末では、レポート提出等、一部機能の操作がパソコンと比べ煩雑であるため、モバイル端末だけでの受講は困難です。パソコンと併用することを推奨します。

出願票の記入方法

（表）　※黒または青のボールペン、万年筆を使用し、楷書で丁寧に記入してください。



※書き損じの訂正方法について
誤って記入した部分を二重線で消し、余白に正しい内容を記入してください。

例）○希望所属学習センター
1 ~~2 A~~
3 B

3 住所

郵便により連絡のとれる現住所を記入してください。

住所変更手続きは、学期開始以降かつ入学許可書がお手元に届いてからでないと行えません。転居予定の方は事前に必ず郵便局に「転居届」を提出し、転送の手続きを行ってください。

※町、丁目、番地等をハイフン（ー）でつなげてください。
※建物名（マンション名・アパート名）を記入してください。

4 連絡先

出願書類に不備等がある場合、メールおよび電話連絡することがありますので、必ず連絡の取れる連絡先を記入してください。

5 希望所属学習センター

巻末のコード表を参照し、記入してください。

学生証の交付や単位認定試験の会場（Web受験できない場合）となるため、通学しやすい場所を選択してください。

※入学後に次学期からの所属の変更も申請できます。
※未記入の場合、住所欄に記載された都道府県内の学習センターの所属となります。

6 単位認定試験受験場所

単位認定試験を受験する場所を選択してください。

※「2．全て学習センター受験」および「3．記述・併用のみ学習センター受験」は「自宅でのWeb受験が困難な方」または「合理的配慮等の事情により学習センターへ相談済の方」のみ選択してください。

※学習センター等で受験する場合、原則として「授業科目案内」に記載の試験日・時限に受験する必要があります。
※所属以外の学習センター等で受験を希望する場合、入学後に「単位認定試験受験場所変更願」を提出してください。
※未記入の場合、「1．全て自宅受験」となります。
※ブランチ試験場での受験を希望される場合は「2．全て学習センター受験」または「3．記述・併用のみ学習センター受験」を選択し、入学後に「単位認定試験受験場所変更願」を提出し、受験場所をブランチ試験場へ変更してください。

1 顔写真

学生証の写真等に使用する写真を貼付してください（過去に在籍されていた場合も改めて新しい写真を登録してください）。

□正面向き、上半身、無帽
□大きさ：縦30mm×横24mm
□6カ月以内に撮影し、出願者本人を判別できるもの（前髪で目が隠れている等は不可）

2 氏名・性別・生年月日

戸籍上の氏名、性別、生年月日を記入してください。

氏名の文字は、コンピューターで処理を行う関係上、JIS水準（JIS2004）1～2程度の文字までの取扱いとなります。
特殊な文字は、置き換えるかカタカナ等で記入してください。

※外国籍を有する方は在留カード等に記載されている氏名を**カタカナ**で記入してください。
※ファーストネーム、ラストネームの順に**カタカナ**で記入してください（ミドルネームは登録不可）。
※旧姓・通称氏名等での送付を希望する場合は郵便物宛名に記入してください。

裏面の科目登録欄も必ず記入が必要な項目です。
▶提出後に科目を決めること、および記入した科目の修正・追加は一切できません。

❼ 学生番号

本学の修士課程に在籍したことがある方は、在籍時の学生番号を記入してください（必須）。
過去に履修した単位の通算や在学した期間の認定等は、学生番号をもとに行われます。

※学生番号を忘れた方は在学当時の住所を記入してください。学生番号を忘れた方で、在籍当時から氏名を変更された方は旧氏名を記入してください。

※上記のいずれも未記入の場合で、かつ過去の在籍情報が確認できない場合、単位等の通算や入学料の割引（該当者のみ）は行われない場合があります。

❽ 合理的配慮希望欄

障がいのある方で、合理的配慮を希望される方のみ「1」を記入してください。詳細は、p.5を確認してください。

※合理的配慮を希望されない方は、何も記入しないでください。

※「1」の記入がない場合または学習センター等で面談がお済みでない場合は、入学後に希望される合理的配慮の対応ができない場合があります。

※各学習センターで対応できる合理的配慮が異なる場合があります。

※集団入学される方で、合理的配慮を希望される場合は、出願前に所属機関の事務局担当者にお問い合わせください。所属機関を通じて、所属を希望する学習センターまたはサテライトスペースに必要書類の提出等をお願いすることになります。

❾ 教育訓練給付制度

利用希望者は、受給資格があることを確認のうえ、受講希望コースの番号を記入してください。
詳細はp.12～13を確認してください。

※未記入の場合は「希望しない」として取り扱います。

❿ 最終出身学校

巻末のコード表を参照し、記入してください。

※卒業・修了となった／なる見込みの最終的な学歴を選択してください(中退を除く)。

※本項目はアンケート項目であり、合否や入学後の学修には一切影響いたしません。また、誤記入や入学後の変更等があったとしても、原則変更希望は受け付けておりません。

⓫ 主な視聴方法

学習の際に使用する視聴方法を、出願票に記載されている「◆視聴方法コード一覧」のなかから選択し、記入してください。

※選択した視聴方法以外の方法も利用できます。

※地上放送（関東エリア）は、2018年9月末で終了しました。

⓬ 職業

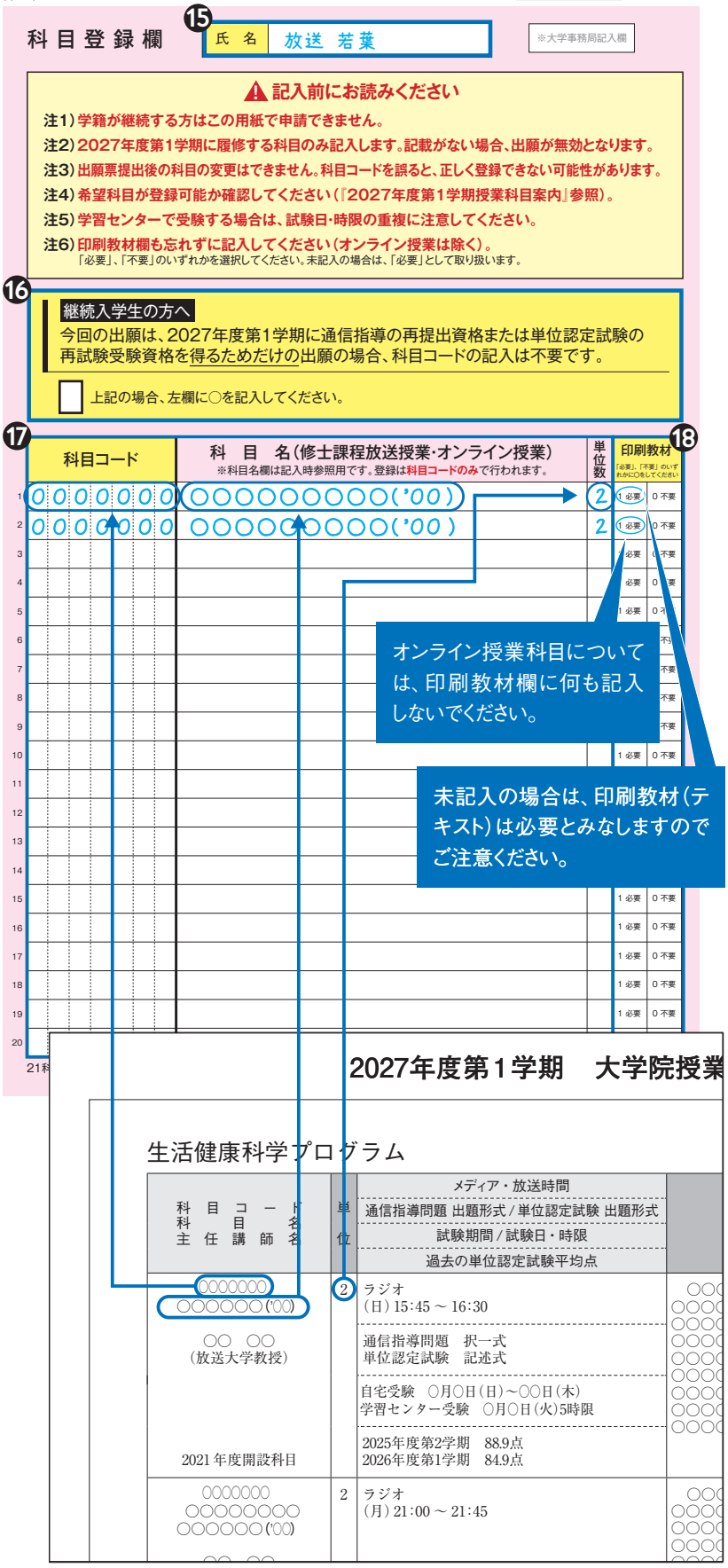
巻末のコード表を参照し、差し支えなければ勤め先や職種も記入してください。

この項目は、アンケート項目のため、選考や入学後の学修には影響しません。

裏面（科目登録欄）も必ず記入してください。

出願票の記入方法

（裏）　※黒または青のボールペン、万年筆を使用し、楷書で丁寧に記入してください。



⑮ 氏名

氏名を記入してください。

⑯ 通信指導の再提出資格または再試験受験資格を得るためだけの出願

2026年度第2学期で本学の在籍期間がなくなる方が出願する場合、科目登録の有無を選択する必要があります。

[再試験科目以外に履修したい科目がない場合]
「○」を記入してください。
[再試験科目以外に履修したい科目がある場合]
⑰⑱に記入してください。

※再試験科目は記入する必要はありません。
※オンライン授業は通信指導、単位認定試験を行わないため再試験はありません。単位を修得できなかった科目を、次学期以降に再受講する場合は、再度科目登録申請と授業料の納入が必要です。

⑰ 科目コード・科目名・単位数

別冊の『授業科目案内』を参照のうえ、「科目コード」「科目名」「単位数」を記入してください。
科目登録時の注意事項については、p.14を確認してください。

⑱ 印刷教材

印刷教材が必要な方は「1 必要」に、既にお持ちで不要の方は「0 不要」に○を記入してください。当該科目の授業料を1科目2単位当たり1,000円値引きします。

※出願後も印刷教材の購入はできますが、ご自身で定価にてご購入いただくことになります（約2,000円～4,000円）。
※未記入の場合は、印刷教材を送付し、授業料の値引きは行いません。
※新たに開設・改訂される科目は、以前の開設科目と科目名が同一であっても印刷教材の内容が変更になるため、要・不要の希望にかかわらず新しい教材を送付します。
※オンライン授業に印刷教材はありません。印刷教材の欄は未記入で出願してください。

2027年度第1学期入学者用

修士選科生・修士科目生用出願票（様式2）

※大学事務局記入欄

第1回募集【2027年2月28日必着】　第2回募集【2027年3月15日必着】

◇本出願票をご提出の方は、本学への入学に際し、学生募集要項p.29の本学大学院学則及び関係諸規程を確認し、同意していただいたものとします。
◇インターネット出願を行った方が顔写真を郵送する場合は、『学生募集要項』p.11「写真票」を使用してください。
◇次学期に学籍のある方は、この用紙を使用できません。
※項目名背景色が黄色の項目は必須項目です。　※文字は楷書で丁寧に記入してください。

顔写真
30×24mm
（写真の裏に氏名・電話番号を記入してください）

氏名		性別	生年月日
フリガナ			
漢字	（姓）　（名）	1. 男　2. 女	（西暦）　年　月　日

住所	〒

連絡先			緊急連絡先（本人以外）		
電話番号	①（　）－（　）－（　）		氏名		
	②（　）－（　）－（　）		電話番号	（　）－（　）－（　）	続柄コード
E-mail	@				

郵便物宛名
旧姓・通称氏名等での送付を希望する方のみ記入

フリガナ		
漢字	（姓）	（名）

国　籍
外国籍の方のみ記入
（国名）

◆続柄コード一覧

コード	続柄	コード	続柄
1	親	4	子
2	兄弟姉妹	5	その他親族
3	配偶者	6	親族以外

学生の種類　一つだけ選択してください。
□ 2 修士選科生（1年間）　□ 3 修士科目生（6ヵ月間）

希望所属学習センター
□□□ 巻末の「学習センターコード表」を確認のうえ、コードを正しく記入してください。

単位認定試験受験場所
□ 1. 全て自宅受験
※2および3は「自宅でのWeb受験が困難な方」または「合理的配慮等の事情により学習センターへ相談済の方」のみ選択してください。
2. 全て学習センター受験　3. 記述・併用のみ学習センター受験

学生番号
※放送大学大学院に在籍したことがある方は必須。
□□□－□□□□□□－□
学生番号を忘れた方は、在籍当時の住所・氏名を記入してください。

合理的配慮希望欄（募集要項p.5参照）
□ 障がいのある方で、合理的配慮を希望する方のみ「1」を記入してください。
合理的配慮を希望する方は、必ず募集要項p.5を確認のうえ、出願前に所属を希望する学習センターで面談を受けてください。

最終出身学校 ※
□ 右記の一覧を参照のうえ、該当するものを記入。

◆最終出身学校コード一覧

コード	最終出身校	コード	最終出身校
1	新制の中学校等	6	短期大学等
2	旧制青年学校等	7	専修学校専門課程等
3	旧制の中学校等	8	大学等
4	専修学校高等課程等	9	大学校
5	高等学校等	A	大学院

主な視聴方法 ※
□ 右記の一覧を参照のうえ、該当するものを記入。

◆視聴方法コード一覧

コード	視聴方法
1	衛星放送（BS放送）
2	ケーブルテレビ
3	学習センター等の施設を利用
4	その他（インターネット等）

職業 ※
□ 右記の一覧を参照のうえ、該当するものを記入。

◆職業コード一覧

コード	職業	コード	職業
A	教　員	H	パートタイマー
B	公務員・団体職員等	I	アルバイト等
C	会社員等	J	他大学・専門学校等に在籍する学生
D	自営業・自由業	K	定年等退職者
E	農林水産業等従事者	L	無職（G・K以外の方）
F	看護師等	M	その他
G	専業主婦（夫）		

勤め先・職種記入欄（記入任意）

教育訓練給付制度（募集要項p.12,13参照）
□ 右記の一覧を参照のうえ、該当するものを記入。
未記入の場合は「希望しない」として取り扱います。
受給資格を確認のうえ申し込んでください。

◆教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座

1	修士選科生	社会経営
2	修士選科生	臨床心理
3	修士科目生	社会経営（短期養成）
4	修士科目生	臨床心理（短期）
5	希望しない	

※アンケート項目のため、選考や入学後の学修には影響しません。

放送大学大学院

裏面の「科目登録欄」を必ず記入してください。

科目登録欄

氏　名	

※大学事務局記入欄

⚠ 記入前にお読みください

注1）学籍が継続する方はこの用紙で申請できません。

注2）2027年度第1学期に履修する科目のみ記入します。記載がない場合、出願が無効となります。

注3）出願票提出後の科目の変更はできません。科目コードを誤ると、正しく登録できない可能性があります。

注4）希望科目が登録可能か確認してください（『2027年度第1学期授業科目案内』参照）。

注5）学習センターで受験する場合は、試験日・時限の重複に注意してください。

注6）印刷教材欄も忘れずに記入してください（オンライン授業は除く）。

「必要」、「不要」のいずれかを選択してください。未記入の場合は、「必要」として取り扱います。

継続入学生の方へ

今回の出願は、2027年度第1学期に通信指導の再提出資格または単位認定試験の再試験受験資格を得るためだけの出願の場合、科目コードの記入は不要です。

□ 上記の場合、左欄に○を記入してください。

	科目コード	科　目　名（修士課程放送授業・オンライン授業） ※科目名欄は記入時参照用です。登録は**科目コードのみ**で行われます。	単位数	印刷教材 「必要」、「不要」のいずれかに○をしてください	
1				1 必要	0 不要
2				1 必要	0 不要
3				1 必要	0 不要
4				1 必要	0 不要
5				1 必要	0 不要
6				1 必要	0 不要
7				1 必要	0 不要
8				1 必要	0 不要
9				1 必要	0 不要
10				1 必要	0 不要
11				1 必要	0 不要
12				1 必要	0 不要
13				1 必要	0 不要
14				1 必要	0 不要
15				1 必要	0 不要
16				1 必要	0 不要
17				1 必要	0 不要
18				1 必要	0 不要
19				1 必要	0 不要
20				1 必要	0 不要

21科目以上申請する場合は、インターネット出願を行ってください。

出願票記入時の参照のための表

出願票記入にあたり参照してください。

◆学習センターコード表　※「希望所属学習センター」欄にコードを記入してください。

都道府県	コード	センター名
北海道	01A	北海道
	01S	旭川
青森県	02A	青森
	02S	八戸
岩手県	03A	岩手
宮城県	04A	宮城
秋田県	05A	秋田
山形県	06A	山形
福島県	07A	福島
	07S	いわき
茨城県	08A	茨城
栃木県	09A	栃木
群馬県	10A	群馬
埼玉県	11A	埼玉
千葉県	12A	千葉
東京都	13B	東京文京
	13C	東京足立
	13D	東京多摩
	13E	東京渋谷

都道府県	コード	センター名
神奈川県	14A	神奈川
新潟県	15A	新潟
富山県	16A	富山
石川県	17A	石川
福井県	18A	福井
山梨県	19A	山梨
長野県	20A	長野
岐阜県	21A	岐阜
静岡県	22A	静岡
	22S	浜松
愛知県	23A	愛知
三重県	24A	三重
滋賀県	25A	滋賀
京都府	26A	京都
大阪府	27A	大阪
兵庫県	28A	兵庫
	28S	姫路
奈良県	29A	奈良
和歌山県	30A	和歌山

都道府県	コード	センター名
鳥取県	31A	鳥取
島根県	32A	島根
岡山県	33A	岡山
広島県	34A	広島
	34S	福山
山口県	35A	山口
徳島県	36A	徳島
香川県	37A	香川
愛媛県	38A	愛媛
高知県	39A	高知
福岡県	40A	福岡
	40S	北九州
佐賀県	41A	佐賀
長崎県	42A	長崎
熊本県	43A	熊本
大分県	44A	大分
宮崎県	45A	宮崎
鹿児島県	46A	鹿児島
沖縄県	47A	沖縄

最終出身学校欄（修士選科・修士科目履修生出願票）

番号	最終出身学校	主な学校の種類
1	新制の中学校等	小学校、中学校、義務教育学校、盲学校・ろう学校・養護学校の小学部・中学部、国民学校の初等科・高等科、尋常小学校、逓信講習所普通科
2	旧制青年学校等	青年学校本科、陸海軍工員養成所、実業補習学校
3	旧制の中学校等	旧制の中学校、高等女学校、実業学校、鉄道教習所（中等部・普通部）逓信講習所高等科、陸軍幼年学校、海軍甲種予科練
4	専修学校高等課程等	専修学校高等課程、准看護師養成所
5	高等学校等	高等学校、中等教育学校、特別支援学校高等部、師範学校本科第１学年修了、師範学校予科４年課程、大学入学資格検定合格、高等学校卒業程度認定試験合格
6	短期大学等	短期大学、高等専門学校、旧制の高等学校高等科、大学予科、旧制の専門学校、高等師範学校、青年学校教員養成所、高等逓信講習所本科（３年以上の科）、陸軍士官学校、海軍兵学校
7	専修学校専門課程等	専修学校専門課程（専門学校）、都道府県立農業講習所、看護師養成所、図書館職員養成所
8	大学	大学（旧制大学を含む）、大学改革支援・学位授与機構により学位授与
9	大学校	気象大学校・海上保安大学校等各種の大学校
A	大学院	大学院

※卒業･修了となった／なる見込みの最終的な学歴を選択してください（中退を除く）。
※合否には関係ありません。統計資料等の作成に使用するものです。

職業欄（修士選科・修士科目履修生出願票）

番号	職業等	主な業種等
A	教員	幼稚園、小学校、中学校、高等学校、高等専門学校、大学等において教職に従事する方
B	公務員・団体職員等	国家公務員および地方公務員（国立大学法人等の職員を含む） ただし、教員である方は、Aの「教員」、また、看護師等である方はFの「看護師等」としてください。
C	会社員等	上記Ａ・Ｂ以外の企業又は団体等に勤務する方（派遣社員、契約社員を含む）
D	自営業・自由業	商店等を個人で営む方、文筆業、開業医師等
E	農林水産業等従事者	農業、林業、漁業等に従事する方
F	看護師等	看護師、准看護師、保健師、助産師、他医療関係者
G	専業主婦（夫）	専業主婦（夫）の方
H	パートタイマー	パートタイムで仕事をされている方
I	アルバイト等	アルバイト、フリーター等で仕事をされている方。ただし、他大学等の学生でアルバイトをしている方は、「J 他大学･専門学校、専修学校等に在籍する学生」としてください。
J	他大学・専門学校等に在籍する学生	他の大学、短期大学、高等専門学校、専修学校等の学生である方
K	定年等退職者	定年等により退職し、現在、職業をもたない方
L	無職（G、K以外の方）	ＧおよびＫの分類に該当しない職業をもたない方
M	その他	上記のＡからＬまでの分類に該当しない方

※合否には関係ありません。統計資料等の作成に使用するものです。

放送大学　お問い合わせ　検索

お問い合わせ先

お問い合わせは、放送大学ウェブサイトのお問い合わせフォームをご利用ください。

郵送出願・証明書類等の提出先

〒261-8686
千葉県千葉市美浜郵便局私書箱5号
放送大学 学務部入学・学修支援課 出願登録係